

# なりた

広  
報

2018

11.1

No.1374



## 特集 防災 「何もしない」自分を変えよう

### 地域の絆で乗り越える

「いざというときはみんなで助け合わなきゃな」。幡谷区の防災訓練では、消防隊員を交えて災害時の行動を確認しました。(10月14日)

主な内容

秋季全国火災予防運動	14
ウッドチップの無料配布	22
市内の保育所などの入所申し込み	28



# い」自分を変えよう

地震・台風・集中豪雨。近年は全国各地で大規模な自然災害が多発し、さまざまな地域が想定外の被害を受けました。特に今年には「北海道胆振東部地震」や「平成30年7月豪雨」などが発生し、報道では連日各地の痛ましい光景が取り上げられました。

このような災害がいざ自分を襲ったとき、どんな事が周りに起こるのか。そのとき、どう行動するのか。これまでに起きた災害から学び「自分は大丈夫だ」という意識を変えていくことが、これからの私たちに求められています。



1



4



3



2

西日本を中心に、広い範囲に大雨をもたらした「平成30年7月豪雨」。

50人以上の命が奪われた岡山県倉敷市の真備町(まびちょう)でボランティア活動をした溝口路子(みぞぐち路子)さんに現地での話を聞きました。

## 気付いたときは逃げ場がない

浸水の被害を受けた個人宅や児童館などの復旧作業に取り組んだ溝口さん。真備町は、大雨が降り続いたことで深夜に河川の堤防が決壊し、大量の水が流れ込みました。

「個人宅では2階の高さまで浸水し、家具や電気製品などが全て使えなくなるところもありました。住民に当時の状況を聞くと、異変に気付いたときにはすでに自宅が浸水していて、逃げ遅れた人が多かったそうです」

## 現地で感じた災害の悲惨さ

溝口さんは活動の中で、ある老夫婦の個人宅の復旧作業に携わりました。

「その家の浸水は2階までは届かなかったものの、老夫婦からは1階で水に浮いていた家具や冷蔵庫

特集

防災

# 「何もしな



- 1 被災した真備町の光景
- 2 浸水で物が散乱した住宅
- 3 惨状が水流の激しさを物語る
- 4 住宅の復旧作業をする溝口さん



被災地ボランティア経験者  
溝口 路子さん

の上を渡り、窓から外に出て避難したと聞きました」

普段の生活からは到底、想像できない状況。しかし、災害時には想像を超える状況が起こり得るのだと考えさせられます。

「危機が去った後も、思い出の話まった大切な家を取り壊すか、修繕して住み続けるかの選択を迫られるなど、問題は残ります。実際に現地に行ったことで、改めて災害が人生に及ぼす影響の大きさを感じました」

## 自分の中で芽生えた意識

「岡山県は自然災害が少ないといわれていましたが、今回で大きな

被害を受けました。住民も『まさか自分の身に降りかかるとは』と思ってもみなかったそうです。災害がどこか人ごとに思えていた自分の身にも、いつ起きるか分からないと思えた瞬間でした」

備えることは大事だと思いつつも、なかなか行動に移せない。被害を受けたことがないと、なぜか自分は大丈夫だと思ってしまうがちです。

「災害が起きたとして、それがどの時間帯で、自分はどこにいるのか。何を持って、どうやって避難するのか。それぞれの状況での行動を、いま一度考えたいと思いました」



1  
3



2  
4



### 市内で過去に起きた災害

- 1 平成22年の台風9号で冠水した国道408号線(土屋)
- 2 平成23年の東日本大震災により隆起した県道291号線(碓兵衛大橋前)
- 3 平成25年の台風26号で京成成田駅にも被害が
- 4 同台風で発生した崖崩れ(芦田)

# 第1章 「防災」していますか？

ニュースなどで頻繁に取り上げられるようになった大規模な災害。それを見て「人ごとではない」と思っている、日常に戻るとその意識は薄れていってしまいます。もう一度、思い出してください。災害による非日常が、自分にも訪れるという危機感を。



1  
3



2  
4

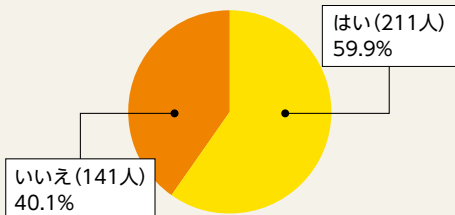
### 市内で行われた防災訓練

- 1 要支援者の体験セットを着けた救助訓練
- 2 避難所開設後の炊き出し
- 3 経路を確認しながら避難所へ到着
- 4 避難所では地区ごとに分けられる

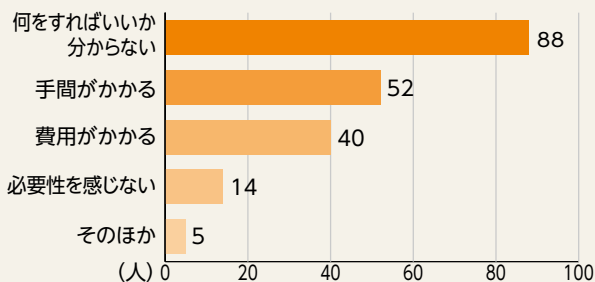


### 家庭での防災対策に関するアンケート

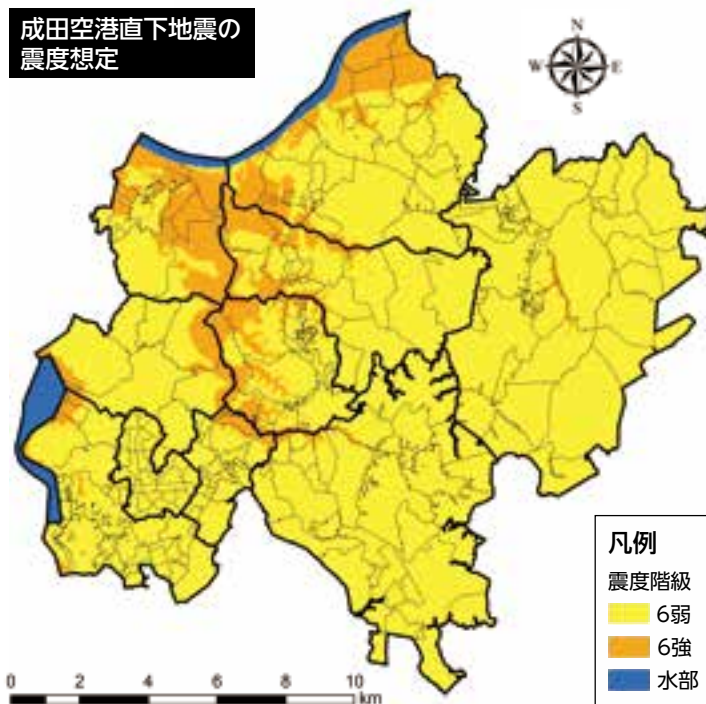
家庭で防災対策を行っていますか 回答者：352人



#### 対策を行っていない理由 (複数回答可)



### 成田空港直下地震の震度想定



## 成田でも各地で被害が

災害による被害は、私たちにとって遠い地域だけの話ではありません。本市でも震度6弱を観測した、平成23年の「東北地方太平洋沖地震(東日本大震災)」では1、286戸の建物が一部損壊となり、甚兵衛大橋前の県道291号線で大規模な路面隆起が起きました。また、本市での観測史上最大規模となった平成25年の台風26号では、全壊・半壊家屋17戸、浸水52件などの被害があり、市内各地で崖崩れも発生しました。

全国各地で大規模な災害が多発したことを踏まえても、今後の私たちの生活が安全であるとは言いがれません。次に本市を襲う災害は、過去よりも大きな爪痕を残すことになるかもしれません。

## なぜ「差」迫る危機

国の首都直下地震モデル検討会では、首都圏を直下とした大規模な地震について調査が行われ、平成25年に報告書が公表されました。

そこでは、南関東の地下に沈み込むフィリピン海プレート内で起こる地震が検討され、主に茨城県や千葉県内で発生する可能性が高

いと想定されました。

本市も例外ではありません。同検討会では、最大震度6強の「成田空港直下地震」が想定されています(右上図)。これは、平成28年に甚大な被害を及ぼした「熊本地震」と同規模の大きさ。そして、この地震が30年以内に70パーセントの確率で発生すると想定されています。

多大な被害をもたらす災害は、すでに私たちの周りにも差し迫っているのです。

## 必要な防災でも、行動に移せない

平成28年に行った家庭での防災対策に関するアンケート(左上図)では、「家庭で防災対策を行っていますか」という問いに対して「いいえ」と答えた人の割合は40・1パーセントでした。また、対策をしていない理由を伺ったところ「何をすればいいかわからない」という回答が最も多く得られました。このことから、多くの人が対策方法が分からず、行動に移せていないという現状が分かりました。

## 防災のハードルは高くない

防災というと、何か特別な対策

をしなければならないのかと身構えてしまうかもしれませんが、難しくはありません。

備蓄として食料品を少し多めに買ったり、家族と災害について話し合ったりするなど、日常生活のどんなことでも災害に対する備えになります。

まずは、日頃から災害を意識することから始めて、少しでも行動を起こしてみませんか。

いざというときに自分や大切な人の命を守るのは、その時の一つの備えかもしれません。

## 忘れがちだけれど大切なこと

今年全国各地で災害が発生しましたが、幸い成田には大きな被害が出ませんでした。そのため、危機感が薄れて備えることを忘れがちです。でも、平和な今だからこそ準備ができると思っているので「備えあれば憂いなし」の意識を持って、今後も地域の人に備蓄や防災訓練への参加を呼び掛けていきます。



梶谷区長  
茂木 新治さん

# 今しができない「備え」を



地区住民が集まってAEDの操作方法を学ぶ(幡谷区)

## 危険を誘う「思い込み」

人間の心は、日常生活の中で予期せぬ出来事があると「大丈夫だろう」という思い込みが働き、気持ちを落ち着かせようとします。しかし、災害時にはこの思い込みが、自分を危険な状態に陥れることがあります。

例えば、地震が頻発する日本では、多少の揺れがあったとしても「大した被害にはならないだろう」と思ってしまい、避難行動が遅れてしまうのです。過去の災害では、この思い込みが働いたために避難ができず、想定外の被害に巻き込まれるケースがありました。災害時にいち早く思い込みを取り除き、すぐに行動に移せるかどうか自分が守ることにつながります。そのためにも、日頃から災害時の行動をイメージできるようにしておくことが大切です。

## 災害時の行動を考えよう

災害時の防災の考え方として、

- \*1 指定緊急避難場所…災害の危険から緊急的に避難し、身の安全を守るための場所
- \*2 指定避難所…被災によって自宅に居住することができなくなったり、ライフラインが途絶えて日常生活が難しくなったりした場合に、一定期間滞在する施設

自宅に居住できる

情報収集しながら在宅避難する。ただし、土砂災害の危険がある地域の人は、指定避難所\*2への避難を検討する。

・被災により居住できそうにない  
・備蓄などがなく生活が困難

非常用持ち出し品などを持って、安全な区域の親族・知人宅や、指定避難所へ避難する。

指定緊急避難場所・指定避難所の一覧は、市ホームページ (<http://www.city.narita.chiba.jp/anshin/page073600.html>) で確認できます。



皆さんは、災害時に自分がするべき行動を考えたことがありますか。日頃から防災意識を持って備えることが非常時の対応につながります。

## 風水害時の避難行動

台風や大雨の場合は、事前に情報収集を行い、危ないと感じたら自主的に避難しましょう。また、市では危険度に合わせて避難情報を3つに分け、防災行政無線やなりたメール配信サービスで配信しています。避難行動の基準にしてください。

### 避難準備・高齢者等避難開始

いつでも避難できるよう準備する。高齢者や障がいのある人などは避難を開始する

### 避難勧告

避難場所への避難を開始する。外が危険な場合は屋内のより安全な場所へ移動する

### 避難指示(緊急)

避難できていない場合は、早急に避難場所への避難を開始する。外が危険な場合は屋内のより安全な場所へ移動する

### なりたメール配信サービス

防災行政無線の放送内容・防災情報などをメールで配信しています。利用するには、二次元バーコードを読み取るか、登録用アドレス(info-n@sg-m.jp)にメールを送信し、返信される案内に従って登録してください。



自分の命は自分で守るという「自助」、地域の住民同士で助け合う「共助」、そして行政機関や消防などによる災害対応の「公助」があります。その中でも特に、自助・共助の取り組みは、過去の災害でも多くの命を救ってきました。平成7年に発生した「阪神・淡路大震災」では、約3万5、000人が倒壊した建物の下敷きになり、自力での脱出ができませんでした。しかし、そのうちの約2万8、000人が家族や地域住民の協力によって助け出されたといわれています。

### 知っていますか 在宅避難

災害の発生直後は、公的機関の対応には限界があり、すぐに救援に駆け付けられるとは限りません。災害時には、周囲の人との助け合いが求められているのです。

避難という避難所での生活を想像しがちですが、状況によっては災害が収まるまで自宅で避難生活を送る「在宅避難」が望ましい場合があります。

### 具体的なイメージを持とう

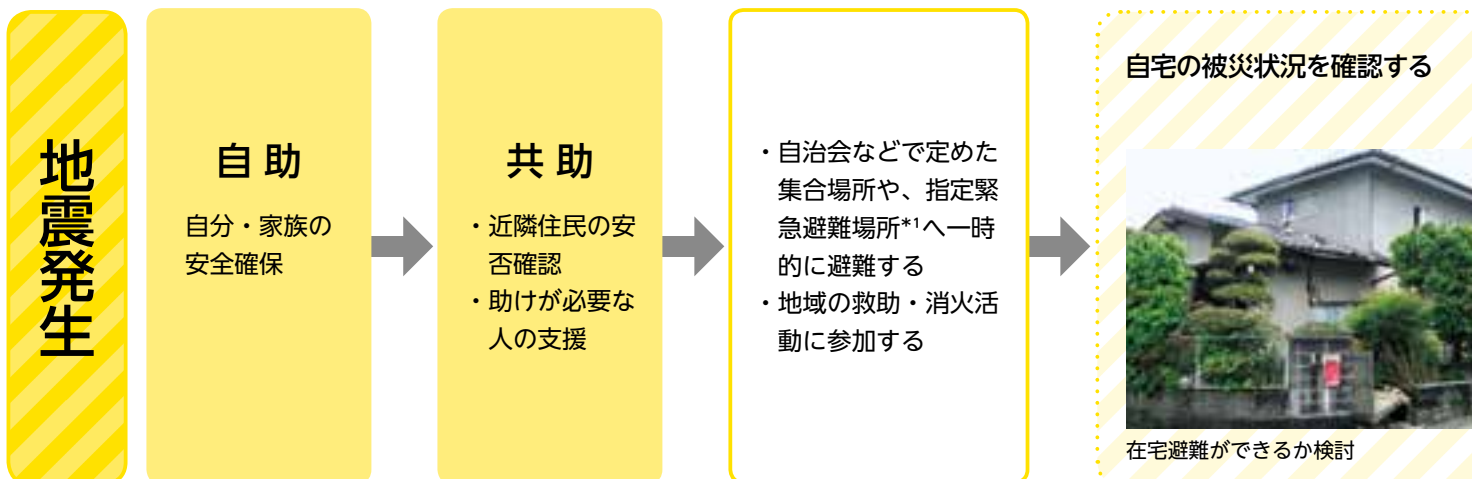
本市で想定される災害は、主に地震災害と風水害、それに伴う土砂災害が挙げられます。

左・下図を参考に災害時の行動を確認し、それぞれの状況に備えましょう。

どの二次災害に巻き込まれる可能性があります。また、切迫した状況の中では、住み慣れた自宅での安全を守ることが心の平穏を保つことにつながります。自宅が安全な状態であれば、できるだけ在宅避難を検討しましょう。

## 地震災害時の避難行動

地震発生時は、まずは自分の身の安全を最優先に考えましょう。自宅にいる場合は揺れが収まったら家族や近隣住民の安全確認を行い、協力して対処しましょう。



# さまざまな状況を考えてよう

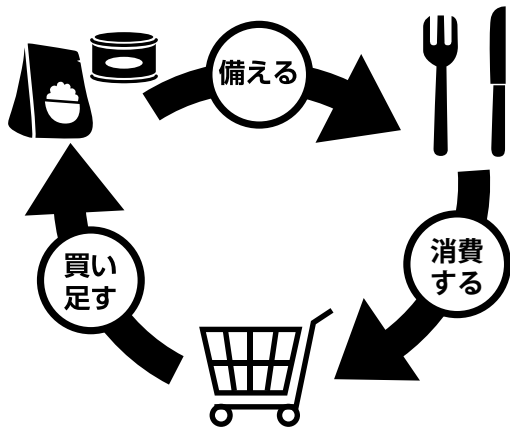
過去の災害で実際にあった状況を基に、日頃からの備えの参考にしましょう。

## CASE 2 食品・日用品の買い出しに行ったら…

### 店舗に商品がほとんどなかった

#### 「ローリングストック」を心掛けよう

缶詰やインスタント食品のほか、トイレトペーパーなど、普段から消費している物を少し多めに購入しておき、常に一定の備蓄がある状態を保つ「ローリングストック」を習慣にしましょう。

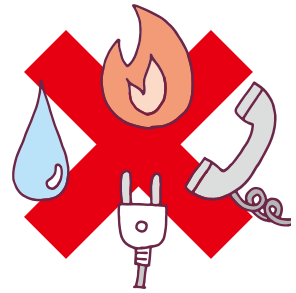


## CASE 1 在宅避難を開始したら…

### 電気・ガス・水道などのライフラインが断たれた

#### 家庭での備蓄品をそろえよう

被災によりライフラインが断たれると、復旧するまで備えていた物でしか生活できません。以下のチェックリストを参考に、自分に必要な物を備蓄しておきましょう。



- 水(1人1日3リットル分)
- 食品(約1週間分)
- 給水タンク
- ガスコンロ
- モバイルバッテリー
- 簡易トイレ
- 充電式ラジオ
- 常備薬
- 懐中電灯
- 乾電池

## 身近な物も工夫して使う

避難所での生活時は、普段通りの生活を送れるとは限りません。その場にある物を活用して過ごすこととなります。そのために備えておきたいのが新聞紙とラップです。

新聞紙は断熱材としての効果があるので、服の中に入れてたり、簡易ベッドの敷き・掛け布団にしたりすることで、体温を保つことができます。

ラップは断水時で水が使えない状況でも、食器にかぶせればご飯などを盛っても汚さずに食事ができます。また、気密性が高いのでけがをした際の止血にも使えます。

そのほか、レジ袋やポリ袋などもさまざまな用途で使えます。非常用持ち出し品の中に備えておきましょう。



多くの人が防災術を学ぶ

まちの人に聞きました

## あなたはどんな対策をしていますか？



こうに  
石原 幸二さん  
(飯田町)

### アウトドア用品を活用

非常用持ち出し品をアウトドア用のクーラーボックスの中に入れて備えています。

避難生活時に大切な食品類の保存ができるだけでなく、給水タンクとしても使えます。私は大きめのキャスター付きの物を用意しています。

## 家庭での備えを万全に

家庭では水や食品の備蓄を心掛けています。ほかにも、家具が倒れないように、ストッパー式の転倒防止器具などを取り付けています。

災害時に危険になりそうな物を日頃から考えて、これからも対策していこうと思います。



村澤 栄美さん  
(飯田町)



CASE 4 外出先から帰宅しようとしたら…

## 公共交通機関が使えず 帰宅困難になった

### 防災用品を携帯しよう

外出時に災害が起きた場合、危険のない場所や指定緊急避難場所で待機することになります。帰宅できるまでの間を過ごせるよう、以下のチェックリストを参考に防災用品をかばんなどに入れておきましょう。



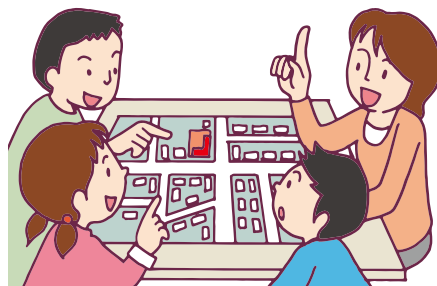
- |                                    |                                   |
|------------------------------------|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> モバイルバッテリー | <input type="checkbox"/> 常備薬      |
| <input type="checkbox"/> 小型懐中電灯    | <input type="checkbox"/> 眼鏡・コンタクト |
| <input type="checkbox"/> ウェットティッシュ | <input type="checkbox"/> 歯磨きセット   |
| <input type="checkbox"/> 栄養補助食品    | <input type="checkbox"/> 飲み物      |

CASE 3 家族に連絡を取ろうとしたら…

## 電話やインターネットが つながらなかった

### 家族で集合場所を話し合おう

市では、地域ごとの「防災マップ」を発行するほか、避難所の位置や浸水・土砂災害の危険区域などをまとめた「なりた地図情報」を公開しています。定期的に家族で避難所などの集合場所を決め、避難経路や危険区域についても話し合っておきましょう。



防災マップ配布場所=危機管理課(市役所4階)、行政資料室(市役所1階)、下総・大栄支所、中央公民館  
なりた地図情報  
URL=<http://www2.wagamachi-guide.com/narita/>



# 自分の命を守る防災術

地域防災力向上のために各地で講演や技術指導を行っている、NPO法人日本防災士会の川崎隆克さんに、災害への備えについて聞きました。

## 防災士が勧める4つの備え

私が講演する際には、次に挙げた備えを優先して行うよう話しています。ただし、一度に全てをやるようになる必要はありません。無理はせず少しずつ備えていくことが大事です。



たかよし  
川崎 隆克さん

NPO法人日本防災士会技術支援チーム代表。元東京消防庁のレスキュー隊員という経歴を持ち、県内を中心に防災講演や防災訓練での指導を行う。現役時代のさまざまな経験で得た知識と技術を各地で伝えている。

- ①建物の耐震補強…建物全ての補強を考えると高額になり、なかなか行動に移せないと思います。1日の中で最も過ごす時間の長い居間などを部分的に補強するだけでも、被害を減らすことができます。
- ②家具・家電の転倒対策…ホームセンターなどで売っている家具の固定具・転倒防止マットなどを取り付けましょう。防災の重要性が高まっているので、取り扱っている店舗も多いです。
- ③食品の備蓄…在宅避難を考えて、冷凍や冷蔵も含めて1週間分の食品を保つようにしておきましょう。意外かもしれませんが、冷凍食品も備蓄品になります。電気が止まる可能性があるため、腐りやすい冷凍食品から消費するようにしましょう。
- ④地震保険への加入…近年の大規模災害で被災し、いまだ仮設住宅に住む人たちは、地震保険に入っていない人がほとんどです。保険に入っていないと生活再建が難しくなります。もしものときのために、検討しておいてほしいです。

災害発生時には、地域住民同士の助け合いである「共助」が不可欠です。日頃から地域でのコミュニケーションを図ることも、大切な備え。市内には、非常時に地域で協力して対応できるよう取り組む人たちがいます。

成田市危機管理課

藤崎 圭さん



## 共助のための組織づくりを推進

大規模な災害が発生したとき、それによる被害を完全になくすことはできません。しかし、人と人が助け合うことができれば、少しでも被害を抑えることができます。

この「減災」の考え方を基本として、市では、市民と行政が一体となって地域を守る「災害に強いまちづくり」を推進しています。そして、地域住民と連携した防災体制を築けるよう、さまざまな支援を行っています。

主な取り組みとしては、各地区での防災講演会や総合防災訓練を行うことにより、防災啓発を推進しています。また、自主防災組織や避難所運営委員会の設立を促進するほか、設立後の活動を円滑にするために運営マニュアルを作成したり、自主防災組織に対しては活動費などの助成を行ったりしています。こうした組織を検討する自治会などがあれば、設立に向けての支援ができます。

これからも皆さんと共に、災害に立ち向かえるよう取り組んでいきます。

### 防災講演会

日時＝平成31年2月16日(土) 午後2時から

会場＝保健福祉館

※詳細は決まり次第、広報なりたでお知らせします。



専門家がくわしく解説

飯田町自主防災組織代表

江波戸 弘美さん



## 日頃の活動に合わせて防災

自主防災組織は、自治会などで防災啓発を目的とした活動をするために結成する組織です。飯田町では平成20年に結成し、今年で10年になります。

普段の活動としては、地区内の状況確認を兼ねた防犯パトロールや、防災訓練、防災講話などを行っています。また、飯田町では毎年、地区の祭りや餅つきなどの行事を催しているため、その際にも炊き出し訓練として料理を出したり、防災倉庫に備えている電灯や発電機を使用して点検を兼ねたりするなど、自治会の活動と合わせて災害時への備えをしています。

自主防災組織という話し合いの場があるからこそ、災害に対する認識を共有し、住民の皆さんに防災について考えてもらうことができている。どんなことでも繰り返しの行動が大切なので、自分たちの地域を自分たちで守っていくためにも、これからも継続して活動していきたいと思えます。



防災講話で救助方法を学ぶ



防災倉庫の中身を確認

# 第3章 共助のための取り組み



会議ではそれぞれの意見を交わす

## 地域に即したルールを検討

避難所運営委員会は、市の職員と、避難所となる学校などの職員、そして地域住民の三者で災害時の避難所運営について検討するための組織です。

委員会には複数の自治会などが参加しているので、「防災倉庫を設置していない」「避難生活が困難な人がいる」などの地区ごとに持つ課題を共有することができます。地域に密着した議論を行った上で、避難所運営に必要な物を検討したり、避難生活時のルール作りをしたりしているので、委員会内での意思疎通も図れています。

災害が起こったときに、取り決めがないまま場所だけが提供されても、その場で誰が何をするのかを決めるのは難しいと思います。平時のうちに対策しておくことで、災害時にも混乱せず、住民同士で助け合うことができると考えています。地域の皆さんが円滑に避難所を利用できるように、運営委員が一丸となって体制を整えていきたいと思っています。



玉造小学校避難所運営委員長

武政光昭さん



災害に備えた訓練も

## 人とのつながりで地域を守る

消防団は、その地域に住む幅広い年代の人が、日常生活と両立して活動する市の消防機関です。主に消火活動などを行っているイメージがあると思いますが、普段からさまざまな防災活動も行っています。

例えば、私たち第7分団のある遠山地区は木が多く、台風などの際には倒木が心配される地域です。そのため、日頃から危険性の高いポイントを見回り、異常がないか確認するようにしています。

また、地区の各家庭を回り、資源物などを回収するリサイクル活動も行っています。なぜ消防団がリサイクルなのかと思った人もいるかもしれませんが。これには、地域活動をするとともに、1人暮らしの家庭や支援が必要な人などを把握し、災害時に手助けできるようにするという目的があります。こうした一つ一つの活動を通して、地区の多くの人と交流を深めることができています。災害時は活動の成果を生かし、1人でも多くの人を助けたいです。



成田市消防団第7分団第5部長

小林裕司さん

# 1人1人の防災意識を組織の力に



危機管理専門官

## 赤羽 敏夫さん

陸上自衛隊に37年間勤務。現役時は阪神・淡路大震災や東日本大震災などの災害にも出動し、現場での指揮を執った。退職後、平成25年に本市の危機管理課に専門官として就任。本市の危機管理体制をバックアップするほか、市内各地域での防災講話で啓発活動を行っている。

### 大切なのは行動の具体化

防災の中で、特に皆さんに意識してもらいたいのは、災害時の行動を具体化しておくということ。一例ですが、地震が起きた場合は「自分の命を自分で守る・隣近所と助け合う・自治会などで定めた集合場所に集まって、救出活動や消火活動に取り組み・避難先に向かう」といった自助・共助活動の流れを決め、覚えておくことが望ましいです。

自分が助けられたいと思って単独行動をしてしまう人は、恐らく災害時には助けられる側になってしまうと思います。そして、他人と協力できなければ、他人も自分を助けてはくれません。平常時から、ほかの人を助ける気持ちを持っておくことが大切です。それを地域の皆さんで共有できればいいですね。

### 成田の防災の展望

市では自主防災組織などの設立を推進していますが、構想としてはもう一歩踏み込むことを考えています。それは、隣接する組織同士が連携を図るようにして、防災に取り組み地域を広げていく「地域の連合化」です。

避難所運営委員会についても連合化の取り組みの一つで、複数の自治会などが集まって防災について検討する場となっています。積極的な地域では、避難所運営委員会が近隣で3つできていて、すでに連携を図るために動こうとしています。

組織同士がつながれば、平時には防災についての情報共有ができますし、連絡体制も確立できるので、災害時にも市に要望を届けやすくなります。こうした連携を拡大していけば、いずれは市全体で災害に立ち向かうことができる強い体制ができると考えています。

### 先人の言葉に学ぶ防災

「敵を知り己を知れば百戦危うからず」という言葉があります。

私はこの言葉がまさに防災に当てはまると考えています。防災で言えば、「敵を知る」とは災害の知識を得ることです。過去の災害を教訓として、「本震の後に同規模の余震が起こる場合がある」「台風の動き方には法則がある」などの特性をあらかじめ知っておけば、それに備えることができますね。

「己を知る」は、自分や家族が災害時にどう行動するのか、地域での協力体制はどうなっているのかを確認しておくことです。つまり、災害を理解し、次に自分の対策を確認して、不備があれば準備をする。これで災害に立ち向かうことができるということです。皆さんにもこの意識を持って防災に取り組んでもらえればと思います。



講話では住民との会話も重視



防災訓練の内容を小泉市長に報告



1



2



3



4

### 石巻市

- 1 23階まで浸水した小学校
- 3 海岸付近の遠景
- 4 津波で倒された墓石



1



2



3



4

### 東松島市

- 1 移動図書館の手伝い
- 2 仮設住宅で子どもの遊び相手をする
- 3 住宅の復旧作業
- 4 現地のボランティアから話を聞く

### 特集の終わりに

平成23年の秋ころ。当時大学生だった私は、東日本大震災の被災地である宮城県の東松島市・石巻市に赴き、ボランティアとして活動しました。現地では、仮設住宅での支援や住宅の復旧作業などに携わり、活動の時間外には市内の様子を見て回りました。

海岸沿いのまちに広がるのは、真っさらで寂しげな風景でした。住宅地だったであろう区画は全てさら地になり、かろうじて残っている建物の2階の窓には車が刺さっている。近隣の小学校は荒れ果てた姿のまま、形だけを保っていました。

「住民の多くは津波を見てから避難を始めました。でも、それでは遅かった。津波が来ると分かった時点で逃げられていれば、もっと多くの人が助かったかもしれません」  
 現地ボランティアの人からの言葉が脳裏に焼きついていきます。今、私が働くこの成田を災害が襲ったとき、皆さんには備えをしていなかったが故の後悔をしてほしくありません。この特集をきっかけに、1人でも多くの人が防災意識を持ち「何もしない」状態でなくなることを願っています。

# 油断しないで対策を



11月9日(金)～15日(木)に「秋季全国火災予防運動」が実施されます。火災から尊い命や貴重な財産を守るため、日頃から防火に対して関心を持ちましょう。

一人一人が防火の意識を持って

## 命を守る 7つのポイント

出火を防止し、火災から命を守るために、次の7点を心掛けましょう。

- 寝たばこをしない
- ストーブの周りに、燃えやすい物を置かない
- ガスコンロなどから離れるときは、火を消す
- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する
- 寝具・衣類・カーテンなどは、防災品を使用する
- 火災を小さいうちに消すために住宅用火災警報器を設置する
- 高齢者や体の不自由な人を守るために、地域の協力体制をつくる

## 火災警報器 設置と点検をしていますか

全ての住宅に火災警報器の設置が義務付けられています。また、1カ月に1回程度は作動点検をしましょう。点検は取扱説

明書を確認してから行ってください。

火災警報器は火災以外でも、故障や電池切れのときに警報音と警報ランプで知らせます。購入時にメーカーや店の名前を控えておく

と役に立ちます。ほりが入ると誤作動を起こすことがあるので、定期的に掃除も行いましょう。

## 一部の地域で 火災警報器の普及調査

火災予防運動に伴い、市内で11月下旬まで火災警報器の普及調査を行います。

消防署員が訪問しますので、皆さんの協力をお願いします。調査時に、高齢者世帯には希望に応じて、火の取り扱いなどについての防火に関するアドバイスを

## 老朽化した消火器が 事故の原因に

消火器の破裂事故などを防止するため、「本体容器やラベル、キヤップに腐食・著しい傷などはないか」「使用期限を過ぎていないか」などの確認をお願いします。廃棄するときは、消火器取扱店またはホームセンターなどに問い

合わせてください。

※火災予防運動期間中の防火相談

は予防課または各消防署へ。

予防課(☎20・1591)

成田消防署(☎20・1594)

飯岡分署(☎36・0119)

赤坂消防署(☎26・3210)

公津分署(☎29・6627)

三里塚消防署(☎35・1007)

空港分署(☎30・1187)

大栄消防署(☎73・4141)

下総分署(☎96・4023)

## 防火フェスタ

日時=11月4日(日) 午前10時～午後3時  
30分

会場=ユアエルム成田1階センタープラザ

内容=住宅防火対策に関する相談、ちびっ子消防隊の記念撮影、消防車両の展示、はしご車搭乗体験など  
※くわしくは予防課(☎20-1591)へ。

## 赤坂消防フェスタ

日時=11月18日(日) 午前9時  
～正午

会場=赤坂消防署

内容=消防車両の展示、はしご車搭乗体験、水消火器の取り扱い体験など  
※くわしくは赤坂消防署(☎26-3210)へ。

# 未来へと命をつなぐ

いちはやく

# 189

虐待は特別な家庭の問題ではありません。どの家庭でも起こり得る問題です。地域全体で、目配り・気配りをして、虐待から子どもたちを守りましょう。

## 児童虐待とは

身体的虐待：たたく、蹴る、首を絞める、激しく揺さぶるなど  
 ネグレクト：食事を与えない、学校に行かせない、病院に連れて行かないなど  
 心理的虐待：脅迫、きょうだい間の差別、無視、子どもの前での

家族への暴力など

性的虐待：子どもにわいせつな行為をする・させる・見せるなど

## 虐待かもと思ったら

虐待を受けていると思われる子どもを発見したら、連絡してください。連絡は匿名でできます。

また、連絡者や内容に関する秘密は守られます。

## 通話窓口

子ども110番

日時 11月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分

電話番号 23・5110(子育て支援課)

県子ども・家庭110番

日時 24時間 年中無休

電話番号 043・252・1152

児童相談所全国共通ダイヤル

日時 24時間 年中無休

電話番号 1189

## 一人で悩んでいませんか

「言うことを聞かない子どもをたたいてしまう」「自分の子どもなのかかわいいと思えない」「ほかの子と比べて発達が遅く感じて不安」などといった体験や思いはありませんか。

## 相談窓口

家庭児童相談室

子どもや家庭のさまざまな問題の相談に応じます。

日時 11月～金曜日 午前9時～午後4時

電話番号 20・1538(子育て支援課)

ママパラインちば

小学生までの子どもを持つ親を対象とした電話相談窓口です。

日時 11月 金曜日 午前10時～午後4時

電話番号 043・204・9390

子ども家庭110番

子どものしつけ・教育などの相談に応じます。

日時 11月 毎日 午前8時30分～午後8時

電話番号 043・252・1152(県中央児童相談所)

子どもと親のサポートセンター

教育・いじめ・不登校の悩みなどの相談に電話で応じます。

日時 24時間 年中無休

電話番号 0120・415・446

※くわしくは子育て支援課(20・1538)へ。

## 子どもたちへ

「家族からたたかれる」「食事の用意や洗濯してもらえない」「家の用事をいつけられて、学校に行かせてもらえない」といったことはありませんか。虐待はあなたのせいではありません。体が傷つかなくても、心がつらかったら、電話をかけてください。あなたを守ってくれる大人がいます。

県子ども・家庭110番

電話番号 = 043-252-1152

日時 = いつでも

児童相談所全国共通ダイヤル

電話番号 = 189

日時 = いつでも

チャイルドライン千葉

日時 = 月～土曜日 午後4時～9時

電話番号 = 0120-99-7777

子どもの人権110番

日時 = 月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分

電話番号 = 0120-007-110

24時間子供SOSダイヤル

日時 = いつでも

電話番号 = 0120-0-78310

## クラブ訪問

210

「感動させる演奏を目指して」

### 吾妻中学校吹奏楽部

私たち吾妻中学校吹奏楽部は、1年生13人、2年生17人の計30人で、火曜・金曜日と土曜日または日曜日に音楽室や多目的室などで活動しています。練習は個人練習から始まり、同じ楽器ごとのパート、木管・金管などの種類別に分かれてのセッション、全体で合わせる合奏の順に行っています。基本的には上級生が各練習をまとめていて下級生ができるようになるまで親身になって教えます。また、一人一人が誰よりも上手に演奏できるようにになりたいという向上心を持ち、切磋琢磨せつさくたくましています。

部の目標は「音楽を愛し、人を感動させる演奏をすること」です。これは聴いてくれた人が楽しかった、もう一度聴きたいと喜んでくれることを目指して演奏するというもの。そのために、ロングトーンロングトーンのときは体全体を使ってしっかりと音を出す、音をいきなり切らないなど、細部にまで気を配った演奏ができるよう、日頃の練習から心掛けています。発表会やコンクールで気持ちの込められた拍手を受け、演奏を聴いてくれた人が涙を浮かべている姿を見ると、うれしくなります。

現在は、東関東大会出場を目指しています。大会までの道のりは厳しいですが、出場できるように日々の練習に励んでいきたいです。



武藤 千紗 部長(2年生)

アルトサクソが使われている曲を聴いたとき、自分も演奏してみたいと思い吹奏楽部に入りました。



良い音を出せるように意識して



パートごとに練習



# なかまと一緒に

「魅惑的な踊りに引き込まれて」

207

## サリーダ フラメンコ

私たち「サリーダ フラメンコ」は、毎月第1・3金曜日に赤坂ふれあいセンター、第4金曜日に中央公民館でフラメンコを楽しんでいるサークルで、現在は16人で活動しています。

フラメンコとはスペインのアンダルシア地方を起源とした民族舞踊。情熱的ともいわれる激しい踊りやリズムが特徴的です。フラメンコのリズムは日本人にはなじみの薄い3拍子が多い



大事な仲間と笑顔で

ため覚えるのがとても難しいです。リズムに慣れるだけでも大変ですが、そこに振り付けやカスタネットを使った動作なども組み合わせると容易には習得できません。練習は毎回2時間ほど行いますが、初めの頃は1曲を覚えるのに2年くらいかかったほどです。ただ、簡単ではないからこそ、上達していくのがとても楽しいです。

フラメンコには、曲に対してははっきりと決まった踊りの構成はありません。同じ曲でも足で刻むリズムや振り付けを変えることで、初めて見る人は別の曲だと思ってしまうくらい、全く違った印象になります。上達してきたら、さらに難しい内容に挑戦することで、常に新鮮な気持ちで取り組めます。今まで扱った曲は2曲だけですが、踊りのレパートリーとしては10種類以上を覚えました。

また、運動量が多く、常に考えながら踊る必要があるため頭の体操にもなり、健康に良いと感じています。

練習の成果は、ふるさとまつりや公民館まつり、いきいきフェスタなどで披露しています。これからも楽しんで踊りを続けていきたいです。



情熱のリズムを刻む



華やかに踊る

# スクスクのびのび

469



たくち しょうた  
田口 勝大くん(2歳)東和田

いま、車と飛行機に夢中な元気な男の子です！



ながの あんな  
長野 杏菜ちゃん(1歳)はなのき台

天真爛漫でお兄ちゃんが大好き。いつも後ろを追っかけてます。



きたさき たつき  
北崎 龍季くん(1歳)官林

とても甘えん坊。イタズラ中は真剣なもの！

このコーナーには市内在住で5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの1枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

- 応募方法 お子さんの写真・住所・氏名(ふりがな)・生年月日・性別、親の名前、電話番号、30字程度のコメントを郵送またはEメールで広報課へ
- 応募先 〒286-8585 花崎町760 成田市役所広報課
- 問い合わせ koho@city.narita.chiba.jp (写真データはJPEGで容量1MB以上で送ってください) 広報課 ☎20-1503



国際市民フェスティバル 9月30日



# WORLDを身近に

外国人と市民の交流を深めてもらおうと「国際市民フェスティバル」が国際文化会館で開催されました。ステージでは、ニュージーランド・フォクストンの友好訪問団による伝統歌や踊りの発表、世界各国の民族衣装のファッションショーなどが行われました。屋外にはカレーやケバブなど世界の料理の模擬店が並び、その香りに立ち止まったり土産を買い求めたりする人の姿も。台風の影響で縮小開催となりましたが、多くの人でにぎわいました。



②



③



④



① 色彩豊かな民族衣装に身を包んで ② 英語を使った体験イベント ③ 友好訪問団による先住民民族マオリの歌と踊り ④ 世界の料理を求めて

成田空港周辺中学生英語スピーチコンテスト 10月6日



# 伝えたいという思いで熱弁

もりんぴあこうづで「成田空港周辺中学生英語スピーチコンテスト」が開催されました。これは英語の発表を通じて、語学力の向上と学生相互の交流を図ることを目的に実施されているもの。市内外から27校124人が参加し、身ぶりを交えて発表しました。本市からは中台中の生徒がスピーチの部で、公津の杜中の生徒が2年生暗唱の部で最優秀賞を受賞。また中台中が総合成績で優勝するという素晴らしい成果を収めました。



聴衆に訴えかけるように発表

からくり時計完成披露式典 10月7日



# 新たなランドマークが誕生

JR成田駅前広場に「成田からくり時計」が設置され、完成披露式典が行われました。このからくり時計は、成田に思い入れのある人から、市のますますの発展を願い寄贈されました。からくりの内容は、人形が成田祇園祭をイメージしたお囃子を演奏したり、歌舞伎を演じたりするもの。からくりが動作を始めると、多くの人が足を止めて見入っていました。

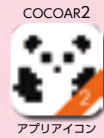


完成を記念してテープカット

AR

写真だけでは伝えきれない魅力を動画で!!

「まちのできごと」に掲載されている写真から、AR(拡張現実)を利用してスマートフォンやタブレットなどで、動画を見ることができます。右にある二次元バーコードからCOCOAR2アプリをダウンロード。アプリを起動してARマークが付いたコーナー全体にかざすと動画が見られます。



アプリアイコン

iOS・Android対応

スポーツフェスティバル 10月6日



## 優勝目指して一致団結

多くの人にスポーツに親しんでもらおうと「成田スポーツフェスティバル」が中台運動公園陸上競技場で開催されました。地域や学校の仲間とチームを組んだ参加者は、綱引きや玉入れ、長縄の8の字跳び、成田ソラあんばん食い競走などさまざまな種目に挑戦。優勝を目指して熱い戦いを繰り広げる姿に、応援に駆け付けた仲間からはたくさんの声援が送られ、会場は大いに盛り上がっていました。



①仲間の熱い応援を受けて力を振り絞る②大きく口を開けて③勝利のハイタッチ④跳んだ回数を競う8の字跳び

消防署見学 10月12日



## 見て触れて学ぼう

消防署の取り組みを知ってもらおうと「消防署見学」が三里塚消防署で行われ、地元三里塚小学校の4年生約70人が訪れました。児童たちは防火・救急などの仕事や消防車両について学んだり、訓練の様子を動画で見たりしました。その後、建物内の見学や防火服の着用体験を行い、最後は航空機災害用大型化学車との綱引きに挑戦。精いっぱい引っぱり車を動かすことができると、笑顔で喜びを分かち合っていました。



消防車両との力比べ

NARITA花火大会in印旛沼 10月13日



## 夜空を彩る光と音の共演

成田の秋の風物詩「NARITA花火大会in印旛沼」がニュータウンスポーツ広場で開催されました。歌舞伎の音楽に合わせて打ち上げる花火歌舞伎や花火師による芸術玉などさまざまなプログラムが生まれ、1万2,000発の花火が音楽やメッセージに合わせて打ち上げられました。フィナーレを飾る「NARITA黄金伝説」では、秋の夜空が黄金に輝き、会場を埋め尽くしたたくさんの観客が感動して歓声を上げていました。



美しく迫力満点の連発花火

戸籍の届け出

手続きは市民課・支所の窓口で

戸籍は、日本人の出生から死亡までの身分関係を登録し証明するものです。

子どもが生まれたとき、結婚・離婚するとき、家族が亡くなったときなどは、市民課(市役所1階)または下総・大栄支所に届け出をしてください(遠山・赤坂分室では受け付けできません)。

届け出をするときは、次のことに注意してください。また、外国籍の人は、届け出の種類や国籍によつて必要な書類が異なるため、市民課(☎20・1525)へ問い合わせてください。

○出生届：子どもの名前には、常用漢字・人名用漢字・ひらがな・カタカナを使用する

○死亡届：使用する火葬場を決めてから届け出をする

○婚姻届：届け書に成人の証人(2人)が署名・押印をする。未成年者は父母の同意書を用意す

る

○離婚届：協議離婚のときは、届け書に成人の証人(2人)が署名・押印をする。離婚後も婚姻中の氏を称するときは、離婚の日から3カ月以内に「離婚の際に称していた氏を称する届」を提出する

本人確認

婚姻届・離婚届・養子縁組届・養子縁届・認知届を提出する際は、届け出に来た人の本人確認をします。運転免許証やマイナンバーカード、顔写真付きの住民基本台帳カード、パスポート、保険証など本人確認ができる物を持ってきてください。

休日の届け出

日曜日の午前8時30分～午後5時15分は、市民課で届け書を受け付けます。それ以外の時間帯は「休日夜間受付」(市役所地下1階)で届け書を預かり、翌開庁日

に審査した後、受理します。受理日は休日夜間受付で預かった日となります。添付書類が不足している場合などは、再度来てもらうことがあります。

※くわしくは市民課(☎20・1525)へ。

ウォームビズ

市役所で省エネ対策

市では、11～3月に、省エネ対策としてウォームビズ(室温20℃を目安とした空調の稼働、フリースなどの重ね着や膝掛けなどを活用した過度に暖房に頼らない執務)を実施しています。

皆様のご理解とご協力をお願いします。

※くわしくは環境計画課(☎20・1533)へ。

消費税軽減税率制度説明会

事業者を対象に

消費税の軽減税率制度は、2019年10月1日からの消費税率10

パーセントへの引き上げと同時に実施されます。

軽減対象品目の取り扱いがあたり、会議費や交際費として飲食料品などを購入したりする事業者や、消費税の免税事業者も、取り扱い商品の適用税率の確認や、適用税率ごとの区分経理などの準備が必要です。

税務署では、制度の実施に向け事業者を対象とした説明会を開催します。

日時 11月22日(木) 午前10時～11時30分、午後1時30分～3時  
会場 中央公民館

※くわしくは成田税務署(☎28・5151)へ。

動物による危害防止対策強化月間

飼い主はマナーを守って

動物を飼っている人は、次のことに注意しましょう。

- 犬を飼うときは必ず登録し、狂犬病予防注射を毎年受けさせる
- 犬の放し飼いはしない
- 犬の散歩は短い引き綱を付け、動きを制御できる人が行い、散

歩中にした排せつ物は持ち帰る

○猫は室内で飼う

○動物に迷子札などを付け、飼い主が分かるようにする

○猿・蛇・ワニなど危険な動物に指定されている動物を飼育する場合は、あらかじめ保健所長の許可を得る

捨て犬・捨て猫の禁止

動物を捨てる行為は犯罪で、法律で100万円以下の罰金が科されます。

捨てられて保護された犬・猫は引き取る人がいないと処分されます。ペットは責任を持って最後まで面倒を見ましょう。

※くわしくは環境衛生課(☎20・1531)へ。



大切に育ててね

労働保険適用促進強化期間

事業主の皆さんへ

労働者を1人でも使用する事業主農林水産業の一部を除くは、労働保険(労災・雇用保険)への加入が法律で義務付けられています。まだ加入していない事業主は、手続きしてください。

※くわしくは千葉労働局労働保険徴収課 ☎043・221・4317へ。

犯罪被害給付制度

被害者や遺族への支援

犯罪被害給付制度は、故意の犯罪行為により、不慮の死を遂げた被害者の遺族や、身体に重大な危害を受けるなどした被害者に対し

国が給付金を支給するものです。また、市では「成田市犯罪被害者等支援条例」に基づき、支援金を支給しています。

※くわしくは県警本部警務課犯罪被害者支援室(☎043・201・0110 内線2704)へ。条例については交通防犯課(☎20・1527)へ。

空き地の管理

草刈り機を無料で貸し出し

空き地の雑草を伸びたままにしておくと、ごみの捨て場所にされたり、害虫類の発生原因となったりするなど、周囲に迷惑が掛かります。また、通行の妨げや火災の原因となりかねません。空き地の所有者は早め草を刈るなど、土地の管理に努めてください。

市では、草刈り機を無料(刈り刃と燃料は個人負担)で貸し出していますので利用してください。 ※くわしくは環境対策課(☎20・1532)へ。

女性に対する暴力をなくす運動

悩みを抱えないで

11月12日(月)～25日(日)は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。これに合わせ、全国一斉に法務局職員や人権擁護委員がさまざまな相談に応じます。一人で悩みを抱え込まず、気軽に相談してください。

女性の権利ホットライン

日時 11月12日(月)～18日(日) 午前8時30分～午後7時(17日(土)・18日(日)は午前10時～午後5時) 内容 配偶者などからの暴力、ス

トーカー被害など、女性の権利問題に関する相談

電話番号 0570・070・810

千葉県女性サポートセンター

日時 24時間年中無休

内容 配偶者などからの暴力や家庭・生活などに関する相談

電話番号 043・206・802

※くわしくは各相談窓口へ。

年末調整説明会

給与事務担当者を対象に

平成30年分の年末調整と法定調書・給与支払報告書について説明会が開催されます。

日時 11月9日(金) 午前10時～正午、午後1時30分～3時30分 会場 中央公民館

※くわしくは成田税務署(☎28・5151)または市民税課(☎20・1513)へ。

成田市民憲章の推進

住んでいて良かったと思えるまちづくりを

「成田市民憲章」は、市民の幸せを願い、未来への理想を掲げ照

和46年11月3日に制定されました。「住んでいて良かった」「これからも住み続けたい」と思えるまちづくりを推進していくために、市民憲章が掲げる5カ条の精神を未来へ継承していきましょう。

成田市民憲章

信仰のまち、世界に通ずるまち成田はわたくしたちのふるさとです。

ゆたかな自然と文化にめぐまれてきたわたくしたち成田市民は、大きな希望と誇りをもって世界に伸びようとしています。

わたくしたちは、成田のかがやかしい発展とおたがいのしあわせをねがい、この市民憲章をさだめます。

- 一 親切な心で平和な成田をつくりましょう。
- 一 一よろこんで働き豊かな成田をつくりましょう。
- 一 きまわりをまもり住みよい成田をつくりましょう。
- 一 自然と文化を大切にしましょう。
- 一 若い力をそだて明るい成田をつくりましょう。

※くわしくは総務課(☎20・1510)へ。

市長日誌

10月1日～15日

1日	成田ナンバー版図柄入りナンバープレート出発式
5日	獣魂祭
6日	成田スポーツフェスティバル 大利根地区・小御門地区敬老会
7日	中郷地区敬老会 成田からくり時計完成披露式典
8日	ツール・ド・ちば2018出発式 公津地区敬老会
11日	産業まつり実行委員会 千葉県安全で安心なまちづくり旬間合同防犯キャンペーン
13日	中台地区敬老会 NARITA花火大会in印旛沼
14日	昭栄地区敬老会 橋賀台地区敬老会
15日	首都圏中央連絡自動車道建設促進会議総会



出発式であいさつ(1日)

冬の大気汚染防止対策

車の使用と暖房は控えめに

県では、11～1月を「大気汚染防止のための冬期対策期間」としています。冬期は大気がよくみ、汚れやすくなります。大気汚染物質の一つである窒素酸化物の排出削減のため、次のことを心掛けましょう。

- 公共交通機関の積極的な利用
- 車の使用時はアイドリング・ストップ

市長選挙の立候補予定者説明会を開催

12月23日(日・祝)執行予定の成田市長選挙に立候補を予定している人を対象に「立候補予定者説明会」を行います。立候補を予定している人、またはその代理人は必ず出席してください。会場の都合上、出席者は1候補者につき2人以内でお願いします。  
**日時**＝11月15日(木) 午後1時30分から  
**会場**＝市役所6階中会議室  
 ※くわしくは市選挙管理委員会(☎22-1111 内線3152)へ。

トップなどのエコドライブ  
 ○暖房温度は20℃を目安に設定  
 ※くわしくは環境対策課(☎20・1532)へ。

自動車税

滞納処分を強化

県では、自動車税を未納の人に對し、預貯金、給与、自動車などの差し押さえを強化します。未納の場合は、早めに納付してください。

※くわしくは佐倉県税事務所(☎043・483・1150)または県税務課(☎043・223・2127)へ。

ウッドチップの無料配布

公園の伐採樹木を活用

公園の伐採樹木や剪定した枝・葉などを破碎したウッドチップを無料で配布します。

**日時**＝11月20日(火)～22日(木) 午前10時～午後3時(なくなり次第終了)

**配布場所**＝大谷津運動公園野球場3塁側外周

対象＝市内在住で、袋詰め・積み込み・運搬を自分でできる人  
 持ち物＝袋、スコップ  
 ※希望する人は当日直接配布場所へ。  
 ※くわしくは市体育館(☎26・7251)へ。

ちばの食育月間

食生活の大切さを考える

県では、旬の食材が豊富に出来る11月を「ちばの食育月間」とし、期間中に実施するさまざまなイベントを通して食育の普及啓発を図っています。皆さんも食に関する正しい知識を身に付けるなどして、食生活の大切さを考えましょう。

※くわしくは農政課(☎20・1541)へ。



税を考える週間

国税庁の取り組みを紹介

11月11日(日)～17日(土)は「税を考える週間」です。

税務行政に対する知識と理解を深めてもらうため、国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)で国税庁の取り組みなどを分かりやすく最新のデータで紹介するか、税務職員の業務を映像で紹介しています。

※くわしくは成田税務署(☎28・5151)へ。

全国瞬時警報システム

防災行政無線でテスト

全国瞬時警報システム(Ｊアラート)とは、自然災害に関わる気象情報の特別警報など国から送られてくる緊急情報を瞬時に伝達するシステムです。

市では、この緊急情報を市民の皆さんへ確実に伝えるため、防災行政無線を使った試験放送を行います。

放送を聞き逃したときは、防災行政無線テレホンサービス(☎01

20・38・3898)で確認することができます。

**日時**＝11月21日(木) 午前11時  
**放送内容**＝「これは、Ｊアラートのテストです(3回繰り返し)」、こちらは防災なりたです」、防災行政チャイム

※当日の災害発生状況や気象状況により、中止になる場合があります。くわしくは危機管理課(☎20・1523)へ。

標準営業約款制度

Sマークを知っていますか

標準営業約款(Sマーク)は法律で定められた消費者擁護のための制度です。



店頭でSマークを掲げている理容店、美容店、クリーニング店、めん類飲食店、一般飲食店は、厚生労働大臣認可の約款に従って営業している安全・清潔・安心な信頼できる店舗です。

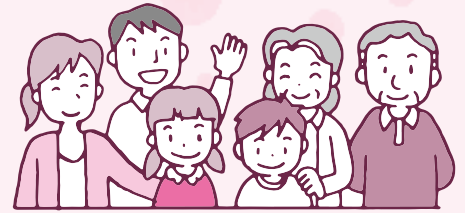
※くわしくは千葉県生活衛生営業指導センター(☎043・307・8272)へ。

# 困りごと・悩みごと相談室

心の健康、応援します

一人で悩んでいないで相談してみませんか？

相談は無料で秘密は厳守されます。この機会に日頃感じている疑問や悩みを解消してみてはいかがでしょうか。



## 11月の相談日

※期日中の12:00～13:00、祝日は相談を実施していません。また、日程は変更になる場合があります。

相談名	期日	時間	場所	問い合わせ先
市民生活相談(離婚・相続・相隣関係・金銭貸借など)	月・金曜日	9:00～16:00	市役所2階市民相談室 ※各相談の受け付けは、終了時間の30分前まで。予約制の相談は、予約の時間までに来てください。	市民協働課 ☎20-1507 ※裁判所で係属中の事件や法人からの相談は受けません。弁護士法律相談(同年度中に相談は2回まで)の12月分の予約は11月28日(水)午前8時30分から受け付けます。
弁護士法律相談(予約制)	水曜日、25日(日)	13:00～16:00		
女性のための相談(DV含む・予約制)	木曜日	10:00～16:00		
外国人相談(英語・中国語・スペイン語・ポルトガル語)	9日(金)	13:00～16:00		
税務相談	20日(火)	10:00～15:00		
不動産相談	20日(火)	10:00～12:00		
もめごと・なやみごと・苦情相談(人権・行政相談)	27日(火)	10:00～15:00		
市民よろず相談	17日(土)	13:00～16:00	保健福祉館	市民よろず相談室 内田さん☎91-5313
司法書士法律相談	21日(水)	18:00～20:00	保健福祉館	千葉司法書士会佐倉支部 菊池さん☎043-235-7687
司法書士による電話相談	月・水・土曜日	月・水曜日14:00～17:00 土曜日10:00～15:00	電話相談のみ (☎0120-971-438)	千葉司法書士会 ☎043-246-2666
法務局不動産登記相談(相続・抵当権抹消など、予約制)	月～金曜日	9:00～16:00	法務局成田出張所	法務局成田出張所 ☎23-2313
土地家屋調査士登記相談(土地境界・分筆・新築建物登記など)	14日(水)	9:00～12:00	法務局成田出張所	千葉県土地家屋調査士会印旛支部 岩淵さん☎043-485-1835
住宅無料耐震相談(予約制)	17日(土)・18日(日)	9:30～16:00	国際文化会館(産業まつり)	建築住宅課☎20-1564
子育て中の人の職業相談	月～金曜日	8:30～17:00	市役所2階マザーズコーナー	ハローワーク成田マザーズコーナー☎20-0567
消費生活相談	月～金曜日	9:30～16:30	市役所2階消費生活センター	消費生活センター☎23-1161
商工業者よろず支援拠点サテライト相談(予約制)	15日(木)	10:00～16:00	商工会館2階相談室	商工会議所☎22-2101
社労士年金相談	水曜日	10:00～15:00	市役所1階相談室	保険年金課☎20-1547
交通事故相談(予約制)	6日(火)	10:00～15:00	市役所2階相談室	交通防犯課☎20-1527
障がい者相談	月～土曜日	9:00～18:00	保健福祉館	ほっとすまいるセンター☎27-1106
心配ごと相談	木曜日	13:00～16:00	保健福祉館	社会福祉協議会 ☎27-7755
	9日(金)		下総地域福祉センター	
	16日(金)		保健福祉館大栄分館	
アルコール依存相談	1日(木)	9:00～12:00	保健福祉館	社会福祉協議会☎27-7755
くらしと就労相談	月～金曜日	8:30～17:15	商工会館1階	暮らしサポート成田☎20-3399
家庭児童相談	月～金曜日	9:00～16:00	市役所2階家庭児童相談室	子育て支援課☎20-1538
就学相談(予約制)	月～金曜日	9:00～17:00	教育センター	教育センター☎20-2922
教育相談(予約制)	火曜日	9:00～16:00	教育センター	教育センター☎20-2922
不登校相談	月～金曜日	9:00～17:00	ふれあいるーむ21	ふれあいるーむ21 ☎20-1414
学校教育全般・いじめ相談	月～金曜日	9:00～17:00	教育指導課(市役所5階)	教育指導課☎20-1582
教育相談(家庭教育・青少年教育)	月～金曜日	9:00～17:00	教育センター	教育相談室☎22-5100
農地・農政相談(予約制)	7日(水)	8:30～11:30	下総支所	農政課☎20-1542
		13:30～16:30	大栄支所	

## 男女共同参画の視点

### 人もいろいろ 個性もいろいろ

皆さんは人のことを見た目だけで判断していませんか。戸籍上の性別は男性と女性のみですが、個人の性には多様性があり、単純に分けられるものではありません。

生物学的な性や心の性、好きになる相手の性、見た目の性など、さまざまな性の在り方が存在しますが、これらの性が一致しない人もいます。

多様なのは性だけではありません。健康な人、病気の人、赤ちゃん、お年寄り、方言がある人、食や文化が違う人。異色な考え方を持つ人や、風変わりな才能の持ち主もいるでしょう。得意なことや不得意なこと、ものの好みも人それぞれです。

さまざまな人がいる中で「自分と違うから」「自分の周りにいないから」と、自分自身でつくった「普通」の枠に当てはめたい言動をすると、身近な誰かを傷つけてしまうことになります。

誰もがお互いを思いやることのできる社会、性別などにかかわらず、自分の個性と能力を十分に発揮することのできる、誰もが生きやすい社会について、一緒に考え、つくっていきませんか。

※くわしくは市民協働課(☎20-1507)へ。



## 消費生活相談Q&A

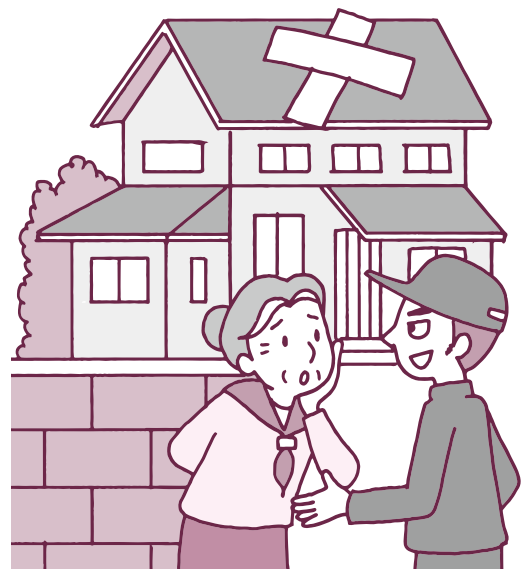
### 「保険金で家が直せる」と勧誘する住宅の修理サービスに注意

**Q** 1週間前、訪問してきたリフォーム業者に「火災保険で老朽化した屋根の修理が自己負担なしでできる。保険の申請も代行する」と言われ、契約しました。契約書をよく見ると工事内容の明細がなく、どのような工事が行われるのか分かりません。また保険金が支払われた後、契約を解約する場合は50パーセントの解約料を請求すると書いてあり、契約を続けることが不安になりました。解約したいのですが、どうしたらよいでしょうか。

**A** 訪問販売の場合、契約書面を受け取った日から8日以内であればクーリングオフ(無条件解約)ができます。火災保険は自然災害で住宅が損害を受けた場合に使用できるものであり、老朽化などによるリフォーム工事を目的とするものではありません。そのため、支払いの対象になるのかは不明確です。また、工事内容の明細がない場合、適切に工事が行われるのかは分かりません。住宅の修理を行う場合は、自分で保険会社または代理店に給付の対象になるのかを確認しましょう。複数の

事業者から見積もりを取り、工事内容などをよく比較検討してから契約することが大切です。

※くわしくは消費生活センター(☎23-1161)へ。

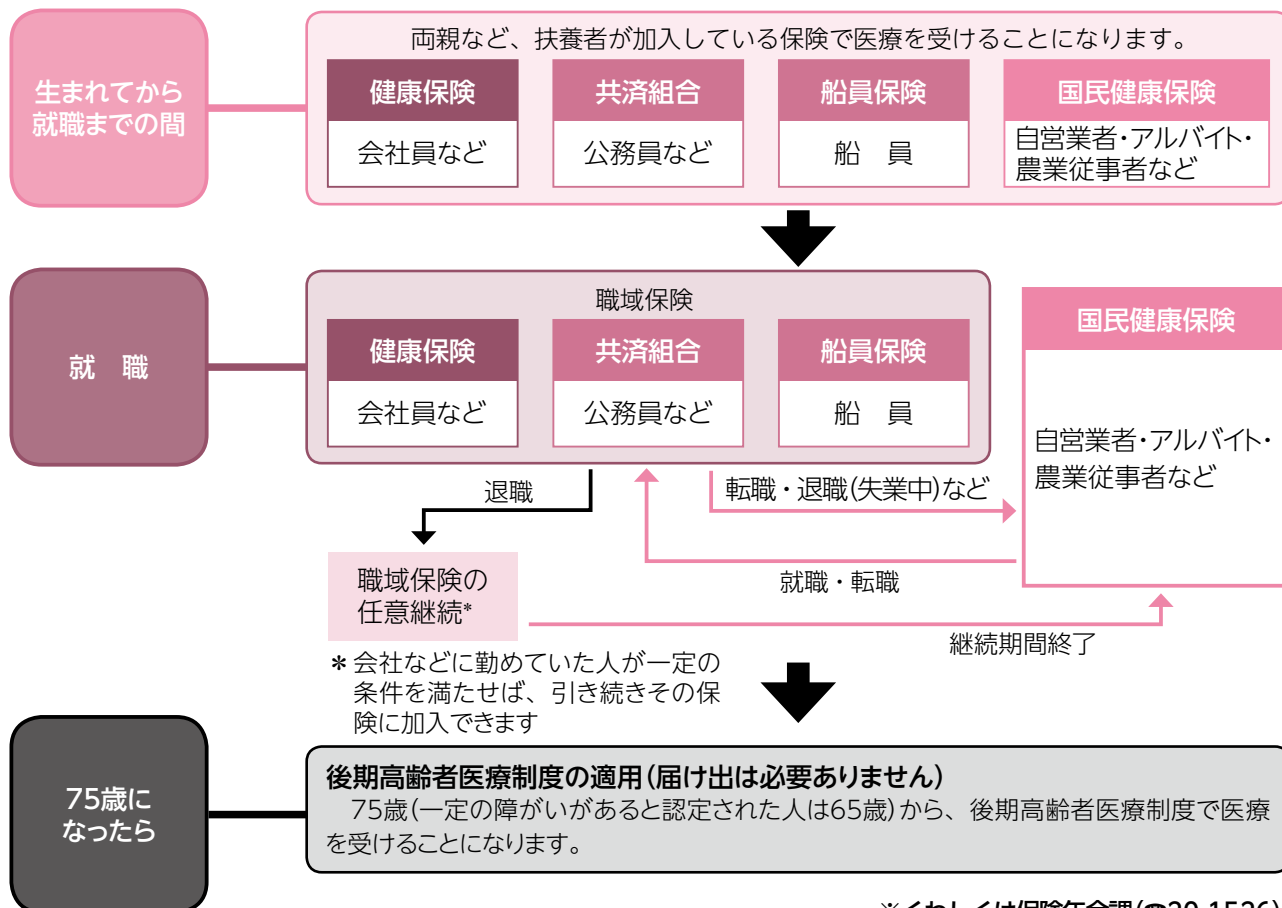




## 11月は国保月間

### あなたはどの医療保険に入っていますか

日本の医療制度では、病気やけがをしたときに安心して医療が受けられるように、全ての人がいずれかの医療保険に加入することになっています(国民皆保険)。転職や退職などで医療保険に入っていないという人は、すぐに保険年金課(市役所1階)または下総・大栄支所へ届け出をしてください。



※くわしくは保険年金課(☎20-1526)へ。

## 国民年金の保険料控除証明書

### 年末調整や 確定申告をするときに必要です

国民年金保険料を社会保険料控除として申告する場合、1年間に納付した国民年金保険料を証明する書類を添付することが義務付けられています。

このため、生命保険会社などから送付される控除証明書と同様に、1年間に納付した国民年金保険料の額を証明した控除証明書(はがき)が、日本年金機構から11月上旬に送付されます。年末調整または確定申告の手続きでは、必ずこの証明書や領収

証書が必要となりますので、申告を行うまで大切に保管してください。

日本年金機構では、控除証明書に関する問い合わせ先として「ねんきん加入者ダイヤル」を開設します。

期間=3月15日(金)までの月～金曜日、第2土曜日(祝日、12月29日～1月3日を除く)

時間=午前8時30分～午後7時(第2土曜日は午前9時～午後5時)

電話番号=0570-003-004、IP電話などは03-6630-2525

※くわしくは同ダイヤルへ。

募集  
お知らせ  
催し物

## 催し物

### 世界各国の作品を 国際こども絵画交流展

日時=11月17日(土)~12月2日(日)(月曜日を除く) 午前9時~午後5時  
会場=スカイタウンギャラリー  
内容=[祭-Festival-]をテーマにした世界各国と市内の子どもたちの絵画作品の展示  
入場料=無料  
※鑑賞を希望する人は当日直接会場へ。  
くわしくは文化国際課(☎20-1534)へ。

### 岩崎宏美コンサートツアー PRESENT ~ for you\*for me

日時=2月16日(土) 午後5時から  
会場=国際文化会館  
入場料(全席指定)=6,500円(友の会会員は6,000円)  
入場券販売場所=国際文化会館、ボンベルタ成田店4階サービスカウンター、新星堂成田ユアエルム店、ヨネダカメラ店、多古町コミュニティプラザ、チケットぴあ、ローソンチケット、イープラス  
※くわしくは国際文化会館(☎23-1331、月曜日、祝日の翌日は休館)へ。

### 津軽三味線の演奏 ふれあいコンサート

日時=11月22日(木) 午後0時10分~0時50分  
会場=市役所1階ロビー  
出演=土生みさおさん  
入場料=無料  
※鑑賞を希望する人は当日直接会場へ。  
くわしくは文化国際課(☎20-1534)へ。

### 特別支援学級の生徒たちによる なかよし発表会

日時=12月7日(金) 午前9時~正午  
会場=国際文化会館  
内容=市内の小・中学校の特別支援学級に通う児童・生徒による劇やダンスなど  
※くわしくは津富浦小学校・佐藤さん(☎73-2277)へ。

### 小中学生の力作を 水辺の風景画入賞作品展

日時=11月15日(木)~20日(火) 午前8時30分~午後5時15分(20日は午後3時まで)  
会場=市役所1階ロビー  
※鑑賞を希望する人は当日直接会場へ。  
くわしくは環境計画課(☎20-1533)へ。

### 活動の成果を披露 美郷台地区会館サークルまつり

日時=11月10日(土)・11日(日) 午前10時~午後4時30分(11日は午後4時まで)  
会場=美郷台地区会館  
内容=手芸などの展示やフラダンスなどの発表  
※くわしくは同館(☎24-4352、月曜日・祝日は休館)へ。

### 成田の農業や商工業を紹介 産業まつり

日時=11月17日(土)・18日(日) 午前9時30分~午後4時  
会場=国際文化会館  
※内容は広報なりた11月15日号でお知らせします。くわしくは商工課(☎20-1622)へ。

### 成田空港開港40周年記念 酒フェスティバル

県内や就航都市などの地域の銘柄の日本酒を1杯100円から試飲できます。ほかに「うなりくんグラス」の限定販売などがあります。  
日時=11月23日(金・祝) 午前11時~午後3時30分(酒がなくなり次第終了。荒天の場合は中止)  
会場=千葉銀行跡地(花崎町)  
※くわしくは成田市観光案内所(☎24-3198)へ。



日本各地の銘柄の飲み比べも

## 図書館

今月の図書館休館日=5日(月)、12日(月)、19日(月)、26日(月)、30日(金)(館内整理日)  
※3日(土・祝)、23日(金・祝)は本館・公津の杜分館・三里塚コミュニティセンター図書室のみ開館します(午前9時30分~午後5時)。4日(日)は「三里塚コミセンまつり」が開催されるため、三里塚コミュニティセンター図書室は臨時休室します。

図書館本館・公津の杜分館は火~金曜日は午前9時30分~午後7時(本館2階は午後5時15分まで)、土・日曜日は午後5時まで開館しています。

## 映画会

会場=市立図書館2階視聴覚ホール  
◇11月11日(日)=[ゆずの葉ゆれて] 2016年・日本  
◆上映は午後2時から、定員は171人(先着順)、入場は無料です。くわしくは視聴覚サービスセンター(☎27-2533)へ。

## 航空機騒音測定結果

平成30年9月分

測定局	Lden	WECPNL	測定局	Lden	WECPNL
竜台	53.9	64.7	荒海橋本	61.7	73.3
長沼	56.8	67.6	大室	57.3	66.7
北羽鳥	56.3	67.7	大室(NAA)	56.9	67.3
北羽鳥北部	55.5	65.2	野毛平工業団地	58.9	70.1
新川	55.8	66.1	芦田	61.6	74.4
猿山	48.1	57.6	赤荻	59.2	70.4
滑川	55.6	66.4	野毛平	59.7	71.6
西大須賀	60.1	72.6	下金山	51.8	64.3
四谷	58.3	69.5	押畑	49.6	60.4
高倉	63.1	77.0	新田(NAA)	53.1	66.5
内宿	53.6	63.1	新田	55.9	68.8
磯部	57.3	68.5	堀之内	56.8	68.4
水掛	55.1	65.0	馬場	54.8	66.9
幡谷	55.8	65.9	遠山小	57.8	70.3
成毛	55.4	65.0	本三里塚	57.6	71.4
荒海	61.1	72.8	三里塚小	59.8	72.4
飯岡	58.8	70.0	御料牧場記念館	55.0	67.4
大生	59.5	70.8	土室(県)	66.1	80.6
土室(県)	66.1	80.6	土室(NAA)	55.0	64.5
土室(NAA)	55.0	64.5	本城	55.0	66.8
			南三里塚	58.6	71.5

色文字は、騒防法第一種区域に設置された測定局を示します。  
第一種区域の基準値 Lden : 62デシベル以上(参考値WE CPNL : 75以上)

※航空機騒音の評価指標は、平成25年4月からWECPNLからLdenに変更されました。Ldenとは、時間帯補正等価騒音レベルのことで、航空機騒音をエネルギーとして加算するもので、夕方や夜間の値には重み付けを行います。単位はデシベル。この数値は速報値です。くわしくは空港対策課(☎20-1521)へ。



## 募集

掘り出し物を見つけよう

### リサイクル製品の販売

日時=11月15日(木)~18日(日) 午前9時~午後4時

会場=リサイクルプラザ

リサイクル製品=自転車、家具類

価格(1点当たり)=5,000円以内

対象=市内在住で、品物を持ち帰ることができる人(希望者には建物1階までの運送を有料で行います)

申込方法=運転免許証などの本人確認ができる物を持って、リサイクルプラザにある申込用紙を提出

抽選日=11月20日(火)(当選者にはがきで通知)

※申し込みのなかった品物は20日の午後1時から即売します。くわしくはリサイクルプラザ(☎36-1000、祝日は除く)へ。

本格的なチョコレートケーキを

### プロから伝授 マイ♡スイーツ

日時=11月28日(水) 午後1時~4時

会場=もりんぴあこづ

対象=16歳以上の人

定員=12人(先着順)

参加費=1,500円(材料費など)

持ち物=エプロン、三角巾、タオル

※申し込みは、もりんぴあこづ(☎27-5252、第4月曜日は休館)へ。

伝統料理に挑戦しよう

### 太巻き寿司講習会

日時=11月21日(水) 午前10時~午後2時

会場=中央公民館

対象=市内在住・在勤の20歳以上の人

定員=20人(応募者多数は抽選)

参加費=1,000円程度(材料費)

持ち物=三角巾、エプロン、巻き簾

申込方法=11月12日(月)(必着)までに、はがきまたはEメールで住所・氏名・電話番号・行事名を書いて農政課(〒286-8585 花崎町760 Eメールnosei@city.narita.chiba.jp)へ

※くわしくは同課(☎20-1541)へ。

小物入れなどに使える

### 竹籠作り体験教室

日時=11月25日(日) 午後1時~5時

会場=玉造公民館

内容=竹ひごを編んで籠を作る

対象=16歳以上の人

定員=10人(応募者多数は抽選)

参加費=1,000円(材料費)

申込方法=11月15日(水)(必着)までに、はがきまたはEメールで住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号・教室名を玉造公民館(〒286-0011 玉造7-21 Eメールkominkan@city.narita.chiba.jp)へ  
※くわしくは同館(☎26-3644、月曜日・祝日は休館)へ。

気軽に楽しめる

### 市民ペタンク大会

日時=12月9日(日) 午前8時30分から

会場=タニペタンクコート(下方)

競技方法=ダブルス(1人での参加も可)

参加費(1人当たり)=500円(保険料など)

持ち物=運動靴、タオル、昼食、ボール(貸し出しあり)

※初心者教室も開催されます。申し込みは11月30日(金)までに市レクリエーション協会事務局(スポーツ振興課・☎20-1584)へ。

いざというときのために

### 普通救命講習会

日時=12月23日(日・祝) 午前9時~正午

会場=成田消防署

内容=心肺蘇生法・AEDの操作方法などを学ぶ

対象=市内在住・在勤・在学の中学生以上

定員と参加費=15人(先着順)・無料

※申し込みは12月16日(日)までに成田消防署(☎20-1594)へ。



人形を使って心肺蘇生法を学ぶ

私たちが今、何をすべきか考える

### 男女共同参画講演会

日時=12月8日(土) 午前10時30分から

会場=市役所6階大会議室

テーマ=世界がもし100人の村だったら~52人が女性、48人が男性です

講師=池田香代子さん(ドイツ文学翻訳家)

定員と参加費=200人(市内在住・在勤・在学の人を優先に先着順)・無料

申込方法=12月3日(月)までに電話・FAX・Eメールのいずれかで、住所・氏名・電話番号、市内在勤・在学かどうか、託児(2歳~未就学児)の利用の有無を市民協働課(☎20-1507 FAX24-1086 Eメールkyodo@city.narita.chiba.jp)へ。託児の申し込みは11月28日(水)までに同課へ

※くわしくは同課へ。

環境保全のために

### 地球温暖化防止活動推進員

県では、温暖化対策を推進する活動などを行うボランティアを募集しています。

応募資格=県内在住・在勤・在学の18歳以上の人で、「環境カウンセラー」「うちエコ診断士」「地球温暖化防止コミュニケーションコーディネーター」などの有資格者(資格がない場合は、申し込み後に県が指定する研修を受講)

活動期間=2019年4月~2022年3月

受付期限=11月20日(火)

※くわしくは県循環型社会推進課(☎043-223-4645)へ。



## お知らせ

小学生が力走

### ロードレース大会

市内小学校の児童たちが陸上競技トラックを含めた周辺のトリムコースを駆け抜けます。大会前にも練習で走ることがありますので、注意してください。

日時=11月13日(火)(雨天の場合は11月14日(水)) 午前9時~11時30分

会場=中台運動公園陸上競技場

※くわしくは教育指導課(☎20-1582)へ。

あなたの力作を

市民が作る手作りおひなさま展

2月16日(土)~3月10日(日)にスカイタウンギャラリーで開催される作品展に出品しませんか。

**対象**=市内在住・在勤・在学の人、市内で作品の制作活動をしている人

**規格**=布製・陶製・粘土・絵画などの作品。縦50cm×横60cm×高さ40cm以内で、1人1点まで

**応募方法**=12月15日(土)までに文化芸術センターまたは同センターホームページ(<http://www.narita-bungei-skytown.jp>)にある出品票に必要事項を書いて、直接・FAX・Eメールのいずれかで同センター事務室(スカイタウン成田4階 FAX22-7311 Eメールinfo@narita-bungei-skytown.jp)へ。後日、指定された日に作品を搬入

※くわしくは文化芸術センター(☎20-1133、月曜日は休館)へ。

えほんとおそぼう

図書館のおはなし会

**期日**=11月16日(金)

**会場**=市立図書館1階おはなし室

**参加費**=無料

**持ち物**=薄手のハンカチ

**0・1歳のおはなしかい**

**時間**=午前11時~11時30分

**対象**=0・1歳児と保護者

**定員**=12組(初めての人を優先に先着順)

**申込方法**=午前9時30分から市立図書館(☎27-2000)へ

**2・3歳のおはなしかい**

**時間**=午前10時15分~10時45分

**対象**=2・3歳児と保護者

**定員**=15組(先着順)

※「2・3歳のおはなしかい」を希望する人は当日直接会場へ。くわしくは市立図書館(☎27-2000)へ。



読み聞かせを親子で楽しむ

市内の保育所など  
平成31年4月入所の申し込みを受け付け

**入所基準**=市に住民記録があり、保護者が仕事や病気などにより、保育できない家庭の乳幼児

**受付日時**=12月3日(月)~1月11日(金)(土・日曜日、祝日を除く) 午前9時~午後5時15分(1月11日は午前9時~11時30分、午後1時30分~4時)

**受付場所**=保育課(市役所2階)(1月11日は市役所6階中会議室)

**申込方法**=事前に保育課(☎20-1607)へ予約をして、申込書を提出(1月11日は当日直接会場へ)

**申込書配布開始日**=11月1日(休)

**申込書配布場所**=保育課、各保育園・事業所・認定こども園

※市外の保育所を希望する場合は保育課(☎20-1607)へ連絡してください。くわしくは同課へ。

公立保育園		
名称	所在地	電話番号
中台	中台3-5	27-9023
中台第二	中台1-5	29-6676
吾妻	吾妻2-7	27-5773
新山	加良部4-24	28-2527
玉造	玉造3-3	26-8889
橋賀台	橋賀台2-23-1	28-0676
赤坂	赤坂2-1-1	20-6900
松崎	松崎2163-1	26-8282
赤荻	赤荻1042	24-0752
長沼	長沼495-3	37-0005
小御門	名古屋1144-1	96-2362
高岡	大和田156	96-0042
大栄	一坪田406-1	73-3000

私立保育園		
名称	所在地	電話番号
成田	寺台560	22-0856
つのぶえ	上町711-4	22-0867
キートスチャイルドケア美郷台	郷部1414-2	33-7024
宗吾	宗吾2-276	26-2472
公津の杜	公津の杜2-24-1	29-6551
三里塚第一	三里塚191	35-0165
三里塚第二	三里塚263-15	35-0081
三里塚みらい	西三里塚248-9	36-5328
あい・あい保育園本三里塚園	本三里塚4-18	37-5822
大室	大室766-2	36-0749
月かげ	西大須賀1872-4	96-0531

小規模保育事業所*1		
名称	所在地	電話番号
こひつじくらぶ	並木町175-34	22-9339
わくわく保育園並木町園	並木町145-124	37-7065
ひまわり保育園	囲護台3-6-10	22-3693
キッズルームひまわり	囲護台3-6-4	22-3692
ことり保育園スカイタウン園	花崎町828-11スカイタウン成田203	37-7943
わくわく保育園成田園	不動ヶ岡2118-5	37-7775
ハレルヤ保育園	大袋356-1	29-6200
ことり保育園公津の杜園	公津の杜3-33-10	37-3100

事業所内保育事業所*1		
名称	所在地	電話番号
なかよし保育園	押畑896-4 2階	33-6711

家庭的保育事業所*1		
名称	所在地	電話番号
なりた おうちほいく わたぼうし	加良部4-9-1	26-7725

認定こども園(保育所部分)*2		
名称	所在地	電話番号
成田国際こども園	大袋379	85-6593
ハレルヤこども園	並木町141-3	85-4170

\*1 対象は0~2歳児

\*2 幼稚園部分は、各園に直接申し込み



## 募集

### アメリカ・サンプルノ市へ 姉妹都市にホームステイ

派遣期間=3月22日(金)~28日(木)(7日間)  
訪問先=サンプルノ市ほか  
対象=次の全ての要件を満たす人  
○市内在住の中学1・2年生(前年度同事業に派遣されていない人)  
○健康で外国での長期滞在ができる  
○全ての事前研修会に参加ができる  
○2019年7月上旬にサンプルノ市中学生のホームステイ(2人を5泊程度)の受け入れができる  
定員=10人(選考あり)  
参加費=11万円程度  
申込方法=11月26日(月)(必着)までに成田市国際交流協会事務局(市役所4階文化国際課内)または協会ホームページ(<http://www.ngy.3web.ne.jp/~nifs/>)にある申込用紙に必要事項を書いて直接または郵送で同事務局(〒286-8585 花崎町760)へ  
※12月9日(日)に選考会を行い、決定者には1~3月の土・日曜日、祝日のうち3回事前研修会を行います。派遣期間などは変更となる場合があります。くわしくは同事務局(☎23-3231)へ。

### 見た目も鮮やか 房総寿司教室

日時=11月20日(火)、12月11日(火) 午前10時~正午  
会場=もりんぴあこうづ  
内容=巻きずし(盆栽のウメ、ツバキの花)を作る  
対象=16歳以上の人  
定員=各12人(先着順)  
参加費(1回当たり)=500円(材料費)  
持ち物=エプロン、三角巾、巻き簾、持ち帰り用容器、タオル  
※申し込みは、もりんぴあこうづ(☎27-5252、第4月曜日は休館)へ。

### 看護師による健康講座 まちの保健室in三里塚CC

日時=11月20日(火) 午後2時30分~3時30分  
会場=三里塚コミュニティセンター  
テーマ=始めよう! フットケア~足に現れる病気のサイン  
定員=20人(先着順)  
参加費=無料  
※申し込みは同センター(☎40-4880、月曜日は休館)へ。

### 部屋に華やかな装飾を クリスマス飾り作り教室

日時=12月5日(水) 午後2時~4時  
会場=八生公民館  
対象=18歳以上の人  
定員=15人(応募者多数は抽選)  
参加費=1,800円(材料費)  
持ち物=切り花用はさみ、ペンチ  
申込方法=11月15日(木)(必着)までに、はがきまたはEメールで住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号・教室名を八生公民館(〒286-0846 松崎317 Eメールkominkan@city.narita.chiba.jp)へ  
※くわしくは同館(☎27-1533、月曜日・祝日は休館)へ。

### クリスマスの飾りとしても ヒンメリ作り

日時=11月24日(土) 午前10時~正午  
会場=市体育館  
内容=フィンランド伝統の装飾品であるヒンメリを杉材を使って作る  
定員=20人(先着順)  
参加費=2,500円(材料費)  
申込方法=11月20日(火)午後5時までに参加費を持って市体育館へ  
※くわしくは同館(☎26-7251)へ。



ヒンメリの作品例

### みんなで頭の体操 脳トレあそびと立体パズルづくり

日時=11月10日(土) 午前10時~正午  
会場=子ども館  
対象と定員=小学生・20人(先着順)  
参加費=200円(材料費)  
※申し込みは11月4日(日)午前10時から子ども館(☎20-6300、月曜日・祝日は休館)へ。

### 江戸時代の成田山を知る 秋の歴史講演会

日時=12月2日(日) 午後2時から  
会場=市役所6階大会議室  
テーマ=江戸時代の成田山の開帳  
講師=小倉博さん(市文化財審議委員会委員長)  
参加費=無料  
※参加を希望する人は当日直接会場へ。くわしくは生涯学習課(☎20-1583)へ。

### 参加費は全額募金 ユニセフ・ラブウォークIN房総のむら

日時=11月23日(金・祝)(雨天決行) 午前9時30分~午後0時45分  
会場=房総のむら(栄町)  
コースと定員(先着順)=1km・10人、5km・190人  
参加費=中学生以上500円、4歳~小学生200円  
申込方法=11月21日(水)までに電話またはFAXで代表者の住所・氏名・電話番号、参加人数を千葉県ユニセフ協会(☎043-226-3171 FAX043-226-3172)へ。同協会ホームページ(<http://www.unicef-chiba.jp>)からも申し込みます  
※くわしくは同協会へ。

### 初めての人も歓迎 古文書から成田の歴史を学ぶかい

日時=12月7日(金) 午後2時~4時  
会場=生涯大学校  
講師=小倉博さん(市文化財審議委員会委員長)  
定員=30人(先着順)  
参加費=無料  
※申し込みは11月16日(金)までに市文化財保護協会事務局(生涯学習課・☎20-1583)へ。

# 保健インフォメーション

このコーナーの会場は保健福祉館です。問い合わせは健康増進課(☎27-1111)へ。電話やFAX(27-1114)で健康に関する相談なども受け付けています。相談は医師などの都合により日程を変更する場合があります。

▼一般健康相談	期日	受付時間	相談を受ける人
健康相談(予約制)	11月15日(木)	午後1時～1時15分	医師・保健師・栄養士
歯の健康相談	11月 7日(水)	午後1時30分～2時30分	歯科医師・歯科衛生士
こころの健康相談(予約制) (治療中の人は除く)	11月 7日(水)	午後1時15分～3時	カウンセラー・保健師
	11月16日(金)	午後1時15分～2時30分	精神科医師・保健師
▼乳幼児健診・相談	期日	受付時間	対象
赤ちゃん相談・4カ月	11月29日(木)	午前9時～9時30分	平成30年7月生まれ
赤ちゃん相談・10カ月	11月28日(水)	午後1時～1時30分	平成30年1月生まれ
1歳6カ月児健診	11月 1日(木)		平成29年4月生まれ
2歳児歯科健診	11月 8日(木)		平成28年4月生まれ
3歳児健診	11月22日(木)		平成27年5月生まれ
5歳児健診(予約制)	11月14日(水)	午後1時～1時15分	平成25年4月2日～平成26年4月1日生まれで、健診を受ける機会のない幼児
		午後1時40分～1時55分	
こころの発達相談(予約制)	11月 7日(水)	午前9時～11時50分	心理発達に心配のある乳幼児

- **母親学級(予約制)**…主に初めて母親になる人が対象
- **パパママクラス(予約制)**…妊婦とその家族が対象  
※日時などくわしくは健康増進課へ。
- **こんにちは赤ちゃん事業**…生後4カ月までの赤ちゃんが対象  
※赤ちゃんお誕生連絡票(母子健康手帳別冊)を健康増進課へ送付。



## みんなおいでよ! なかよしひろば

市では、午前9時～午後4時30分に子ども館・三里塚コミュニティセンター・もりんぴあこづの一部を市内在住の乳幼児と保護者が自由に遊べる場「なかよしひろば」として開放しています(各施設の休館日を除く)。そのほかに次の行事を実施しています。くわしくは各問い合わせ先へ。

施設名	行事名	期日	時間
子ども館(なかよしひろば) ☎20-6300	親子であそぼう会	11月17日(土)…人形劇	午前10時30分～11時
	子育てひろば	11月10日(土)・24日(土)	午前10時～正午
	おはなし会	11月10日(土)・24日(土)	午後2時～2時30分
	0・1歳あつまれー!	11月21日(水)	午前10時45分から
	身体測定	11月16日(金)	午前10時～11時30分、午後1時30分～3時
三里塚コミュニティセンター(三里塚なかよしひろば) ☎37-3922	誕生会	11月27日(火)…11月生まれ	午前10時30分～10時45分
	おはなし会	11月8日(木)	午前11時から
	身体測定	11月9日(金)	午前10時～11時30分、午後1時30分～3時
	誕生会・手形取り	11月27日(火)…11月生まれ	午前10時30分～11時
	わらべ歌遊び	11月2日(金)…0歳児 11月16日(金)	午前10時30分から
	みんなおいでよ!	11月14日(水)…クリスマス製作	
	どろんこクラブ	11月17日(土)	
	助産師相談	11月22日(木)	午前10時30分～正午
もりんぴあこづ(公津の杜なかよしひろば) ☎27-7300	赤ちゃんサロン&プレママサロン	11月6日(火)	午前10時30分～11時30分、午後2時30分～3時30分
	赤ちゃん講座	11月15日(木)…おもちゃ	
	子育て講座	11月22日(木)…おもちゃと子育て	
	お楽しみ会&誕生会	11月30日(金)	午前10時30分～11時30分
	作ってあそぼう	11月12日(月)…米粉ねんど	
おそとひろば	11月1日(木)・8日(木)	午前10時～11時30分	

## 献血にご協力ください

**【成田小学校】**11月11日(日) 午前10時～11時45分、午後1時～4時30分  
**【イオンモール成田】**11月11日(日)・17日(土)・18日(日)・25日(日) 午前10時～11時45分、午後1時～4時30分  
**【国際文化会館(産業まつり)】**11月18日(日) 午前10時～11時45分、午後1時～3時30分  
**【ユアエルム成田店】**11月25日(日) 午前10時～11時45分、午後1時～4時  
 ※都合により変更になる場合があります。くわしくは千葉県赤十字血液センター 千葉港事業所推進課(☎043-241-8332)へ。

## 日曜祝日診療機関

都合により休診する場合があります。来診前に電話で問い合わせてください。  
**成田病院**(午前中・押畑・☎22-1500)  
**藤倉クリニック**(午前中・幸町・☎22-1158)  
**聖マリア記念病院**(取香・☎32-0711)  
**ひらの内科**(日曜日の午前中・ウイング土屋・☎23-8070)  
**なのはなクリニック**(日曜日の午前中・吉岡・☎49-0533)

## こども急病電話相談

☎ #8000

ダイヤル回線からは☎043-242-9939、午後7時～翌午前6時・年中無休

## 成田市医療相談ほっとライン

専門の医療スタッフが、24時間年中無休、無料で相談に応じます。

☎ 0120-24-1130

## 急病診療所 ☎27-1116

赤坂1-3-1(保健福祉館敷地内)

受付日時	診療科目
毎日(休診日なし)	内科
午後7時～10時45分	小児科
日曜日、祝日、振替休日、8月13日～15日、12月29日～1月3日	内科 小児科
午前10時～午後4時45分	外科
祝日(日曜日を除く)、振替休日、8月13日～15日、12月29日～1月3日	歯科
午前10時～午後4時45分	

※症状や年齢によって対応が難しい場合がありますので、事前に連絡してください。

在宅医療講演会

住み慣れた場所で自分らしく

日時=12月9日(日) 午後1時30分~3時

会場=下総公民館

テーマ=このまちで最期まで暮らしたい  
~基礎から学ぶ在宅医療と介護

講師=根本明久さん(根本内科外科医院  
院長)、岩澤直紀さん(東部地域包括支  
援センター長)

対象=市内在住・通勤の人

定員と参加費=100人(先着順)・無料

※手話通訳があります。申し込みは12  
月7日(金)までに健康増進課(☎27-111  
1)へ。託児を希望する人は11月30日  
(金)までに申し出てください。

印旛地区自閉症協会講演会

ありのままの子育て

日時=12月8日(土) 午前10時~正午

会場=国際文化会館

内容=発達に気になる子どもの特性に  
沿った子育てを学ぶ

講師=明石洋子さん(社会福祉士)

参加費=無料

申込方法=FAXまたはEメールで住所・  
氏名・電話番号を印旛地区自閉症協会  
事務局(FAX26-6459 Eメールa\_inb  
achiku\_c2002@yahoo.co.jp)へ  
※くわしくは事務局・井上さん(☎26-  
6459)へ。

障害者控除対象者認定書

年末調整・確定申告用に交付

65歳以上で、要介護の認定を受けて  
いる人や、おおむね6カ月以上重度の寝  
たきり状態の人は、所得税や市・県民税  
上の障害者控除の対象となる場合があり  
ます。

市では、要件を満たす人に障害者控除  
対象者認定書を交付します。交付を希望  
する人は、印鑑を持って高齢者福祉課(市  
役所議会議棟1階)、下総・大栄支所で手続  
きしてください。

※くわしくは高齢者福祉課(☎20-1537)  
へ。

なりたファミリー・サポート・センター

入会説明会を開催

なりたファミリー・サポート・セン  
ターは、子育てで困ったときに市民同士  
が助け合う会員制の有償サービスです。

援助内容=保育園などの送迎、子どもの  
預かりなど(車での送迎や病児保育は  
行いません)

入会説明会

日時=11月6日(火)・20日(火)、12月4日(火)・  
8日(土)・18日(火) 午前10時~11時

会場=保健福祉館

※申し込みは各開催日の前日の正午まで  
に、なりたファミリー・サポート・センター  
(☎27-8010)へ。

国際医療福祉大学市民公開講座

いつまでも元気であるために

会場=国際医療福祉大学成田キャンパス

参加費=無料

あなたの生活をまるごと元気に！作業療  
法！

日時=11月16日(金) 午後1時~2時30分

講師=石井清志さん(同大学成田保健医  
療学部作業療法学科助教)

定員=60人(先着順)

腎臓は健康のバロメーター！~沈黙の叫  
び~あなたの腎臓、気にしてあげてく  
ださい

日時=11月24日(土) 午前10時~11時30  
分

講師=鷲田直輝さん(同大学医学部医学  
科腎臓内科学主任教授)

定員=200人(先着順)

※申し込みは同大学成田キャンパス総務  
課(☎20-7701)へ。

健診・検診

年に1度は受診を

市では、健康診査、胸部レントゲン、  
大腸がん・胃がん・乳がん・子宮頸がん  
検診、骨密度検査、肝炎ウイルス検診、  
前立腺検査を行っています。受診を希望  
する人で受診券を持っていない人は健康  
増進課(☎27-1111)へ連絡してください。

年齢や性別によって受けられる種類が  
異なります。日程などは広報なりた5月  
1日号をご覧ください。

※くわしくは健康増進課(☎27-1111)へ。

風疹の流行

患者が増加しています

県内では例年と比べて、風疹患者が増  
加しています。妊娠20週頃までの妊婦  
が感染すると、胎児が先天性風疹症候群  
を発症する場合がありますので、特に注意が  
必要です。県では一定の要件を満たす女  
性とその夫に対して、無料で風疹抗体検  
査を実施しています。実施医療機関など  
は県ホームページ(<http://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/uushinkoutaikensa.html>)で確認して  
ください。

予防接種

市では、風疹ワクチン予防接種の費用  
助成を行っています。予防接種を2回受  
けていない人や、接種歴が不明の人は、  
かかりつけ医に相談しましょう。

対象=接種日に市に住民記録がある人  
で、妊娠を希望している女性とその夫、  
または妊婦の夫

助成額=風疹ワクチン3,000円、麻疹・  
風疹混合ワクチン5,000円

※助成は1人1回です。くわしくは健康  
増進課(☎27-1111)へ。

県生涯大学校

31年度入学生を募集

対象=平成31年4月1日現在60歳以上  
で、健康、仲間づくり、社会参加に興  
味のある県内在住の人(55~59歳の  
人も一定の要件で応募可)

募集期間=11月9日(金)~12月28日(金)

願書配布場所=高齢者福祉課(市役所議  
会棟1階)や県内の各地域振興事務所  
など、県ホームページ([http://www.pref.chiba.lg.jp/koufuku/jinzai/sougaidaigaku/gansho\\_nyuusyu.html](http://www.pref.chiba.lg.jp/koufuku/jinzai/sougaidaigaku/gansho_nyuusyu.html))

※くわしくは県生涯大学校事務局(☎04  
3-266-4705)へ。

お詫びと訂正

広報なりた10月15日号15ページ  
の「モールde健康づくり」の歯の健康  
教室の期日に誤りがありました。

お詫びして訂正します。

正：11月11日(日)

誤：11月1日(日)

11

NOVEMBER 2018

成田市のホームページ

<http://www.city.narita.chiba.jp>

## 成田山公園紅葉まつり



色鮮やかな紅葉を楽しんで

1	木	●児童虐待防止月間(P15) ●市内保育所などの申込書の配布開始(P28)
2	金	●わらべ歌遊び(P30)
3	土	【文化の日】●コンビニ交付サービスの休止(10日も)
4	日	●三里塚コミセンまつり(午前9時30分・三里塚コミュニティセンター) ●防火フェスタ(P14)
5	月	●さつき秋季展示会(右記)
6	火	●赤ちゃんサロン&プレママサロン(P30)
7	水	【立冬】●歯の健康相談(P30) ●こころの健康相談(P30) ●こころの発達相談(P30)
8	木	●おはなし会(P30) ●秋季全国火災予防運動(P14) ●年末調整説明会(P21) ●身体測定(P30) ●生涯大学院学園祭(午前10時・スカイタウンホール)
10	土	●美郷台地区会館サークルまつり(P26) ●脳トレあそびと立体パズルづくり(P29) ●子育てひろば(P30) ●おはなし会(P30) ●成田山公園紅葉まつり(右記)
11	日	●税を考える週間(P22) ●献血(P30) ●こどもフェスタ(右記) ●成田POPラン大会(中台運動公園陸上競技場)
12	月	●女性に対する暴力をなくす運動(P21) ●作ってあそぼう(P30)
13	火	●ロードレース大会(P27)
14	水	●みんなおいで～!(P30)
15	木	●市長選挙の立候補予定者説明会(P22) ●水辺の風景画入賞作品展(P26) ●リサイクル製品の販売(P27) ●健康相談(P30) ●赤ちゃん講座(P30)
16	金	●図書館のおはなし会(P28) ●国際医療福祉大学市民公開講座(P31)
17	土	●国際こども絵画交流展(P26) ●産業まつり(P26) ●献血(P30) ●親子であそぼう会(P30)
18	日	●赤坂消防フェスタ(P14) ●献血(P30)
19	月	●公津公民館の休館(12月1日まで)
20	火	●ウッドチップの無料配布(P22) ●まちの保健室in三里塚CC(P29) ●房総寿司教室(P29)
21	水	●全国瞬時警報システム試験放送(P22) ●太巻き寿司講習会(P27) ●0・1歳あつまれ～!(P30)
22	木	【小雪】●消費税軽減税率制度説明会(P20) ●ふれあいコンサート(P26) ●助産師相談(P30) ●子育て講座(P30)
23	金	【勤労感謝の日】●酒フェスティバル(P26) ●大栄ふるさとふれあいまつり(午前9時50分・日本自動車大学校グラウンド) ●いもほり広場(午前10時・大栄B&G海洋センター隣)
24	土	●ヒンメリ作り(P29) ●人形劇(P30) ●わくわく感謝デー(午前8時・成田市場)
25	日	●竹籠作り体験教室(P27) ●献血(P30) ●プラスの祭典(午後1時・国際文化会館)
26	月	
27	火	●誕生会(P30) ●誕生会・手形取り(P30)
28	水	●プロから伝授 マイ♥スイーツ(P27)
29	木	
30	金	●お楽しみ会&誕生会(P30)

\*日曜開庁は午前8時30分～午後5時15分。市民課(18日は、マイナンバーカード関連業務停止)、保険年金課、市民税課、資産税課、納税課、子育て支援課の一部の業務のみ

10 土 25 日

期間=11月10日(土)～25日(日)

会場=成田山公園

内容と日時

○お茶会…期間中の土・日曜日、祝日 午前10時～午後3時

○演奏会…期間中の土・日曜日、祝日 午前11時から、午後1時30分から

○企画展示…11月17日(土)・18日(日) 午前9時～午後4時

※くわしくは成田市観光協会(☎22-2102)へ。

5 月 8 木

## さつき秋季展示会



力作が並ぶ

丹精込めて育てられた作品を展示します。

期間=11月5日(月)～8日(木)

会場=市役所1階ロビー

※くわしくは日本卓月協会成田支部・鈴木さん(☎27-5902)へ。

11 日

## こどもフェスタ



いろいろな遊びに挑戦

日時=11月11日(日) 午前10時～正午

会場=保健福祉館

内容=クリスマス工作、紙芝居など

対象=小学生以下と保護者

※参加を希望する人は当日直接会場へ。くわしくはボランティアセンター(☎27-8010)へ。

## 編集後記

「特集の終わりに」では宮城県でのボランティアの話を書きましたが、そこで学んだのは悲しい現実ばかりではありませんでした。一つは、現地の物を買ったり、旅行に行ったりするという行動が支援につながるということ。私自身も日本三景である松島を見に行き、名物のカキや牛タンを食べるなどしたことで、改めて宮城の魅力を感じ、周りの人にも伝えていきたいと思いました。そして、私たちが最もしてはいけないこと。それは被災地を「忘れる」ことです。災害があった事実を忘れずに日々を過ごすのも、私たちが被災地のためにできる支援なのだと思います。

## 市の人口

9月末日現在( )内は前月比

総人口…… 133,435人 (+363)

↑男……… 66,976人 (+312)

↓女……… 66,459人 (+ 51)

世帯数…… 62,382世帯 (+378)

## リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

広報なりたは、グリーン購入法に基づく基本方針の判断基準を満たす用紙、誰にでも読みやすいUD(ユニバーサルデザイン)フォントを使用しています。